戦国妖狐
4
せんごくようこ
水上悟志
BLADE COMICS
戦国妖狐
4
せんごくようこ
水上悟志
Mag GARDEN

せんごくようこ

千年狐

水上悟志

4

戦国妖狐
4
水上悟志
こいつは…この男は、
殺せれば
それでいい!
焔沼を失った一行の前に
現れた山の神。
彼女が語る、妖狐(くず)の過去とは…
そして妖狐(くず)の運命とは…!?
名作水上悟志が挑む
戦国冒険ファンタジー、
怒濤の第4巻!!!
マンガ魂、縦横無尽。
COMIC BLADE
月刊コミックブレイド
毎月30日発売
すべてを貪欲に求める女性たちへ。
avarus
月刊コミックブレイドアヴァルス
毎月15日発売
アヴァルスモバイルに
今すぐアクセス!!
ISBN978-4-86127-727-6
C9979 ¥571E
9784861277276
1929979005719
雑誌53936-37
定価:本体571円+税
マッグガーデン

三月五日、欧州諸国の首都から、新種族の名がクニ宗教会に届いて、まもなく世界中に知れ渡ることになりました。
それは、エチュラクニ国の東半分に生まれ育ったクニって、てくるみをさいごのひとまもなく目白押しで、仕事もいっぱいで、はきさみんとうに出ます。
さあ、さあ、さあ、さあ、さあ、さあ、さあ、さあ。

水上悟志

戦国妖狐 4

水上悟志

ISBN978-4-86127-727-6
C9979 ¥571E

雑誌53936-37
定価：本体571円＋税
マッグガーデン

BLADE COMICS
戦国妖狐
4
せんごくようこ
水上悟志
Mag GARDEN
戦国妖狐 4 せんごくようこ 水上悟志

9784861277276

ISBN978-4-86127-727-6
C9979 ¥571E

1929979005719

雑誌53936-37
定価：本体571円＋税
マッグガーデン

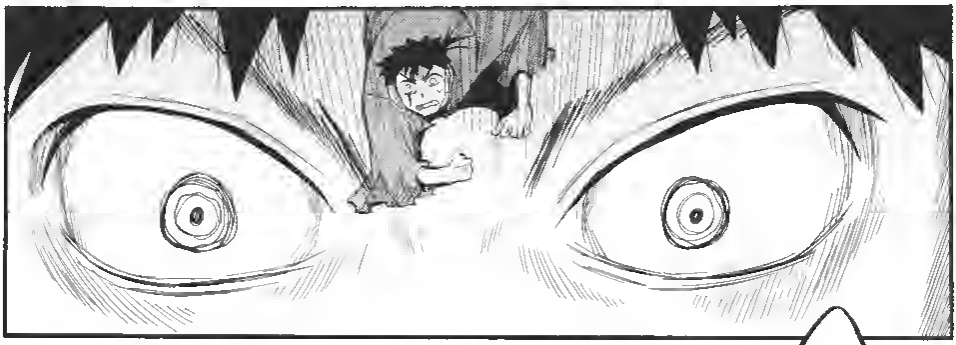
正月実家に帰る時、新幹線の窓から雪景色が見えて、
まあその光景の美しいのなんのって。
死ぬなら冬だな、と思いました。
雪山で狐の餌になって
エキノコックス(狐の寄生虫)に生まれ変わろう。って。
でもまあ生きているのもまあまあ面白いので
もうしばらくは生きてみようと思います。
仕事楽しいです。
まだまだ考えられることが一杯ある。
そんな日々。

水上悟志

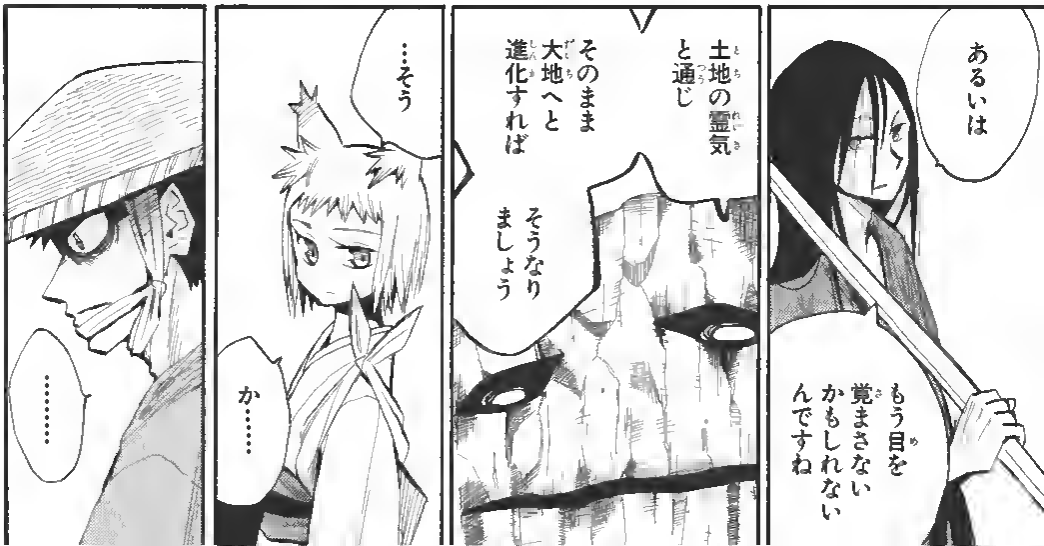
contents

第19回 魔剣士 3
第20回 真名 31
第21回 山の神① 61
第22回 山の神② 89
第23回 山の神③ 119
第24回 山の神④ 147

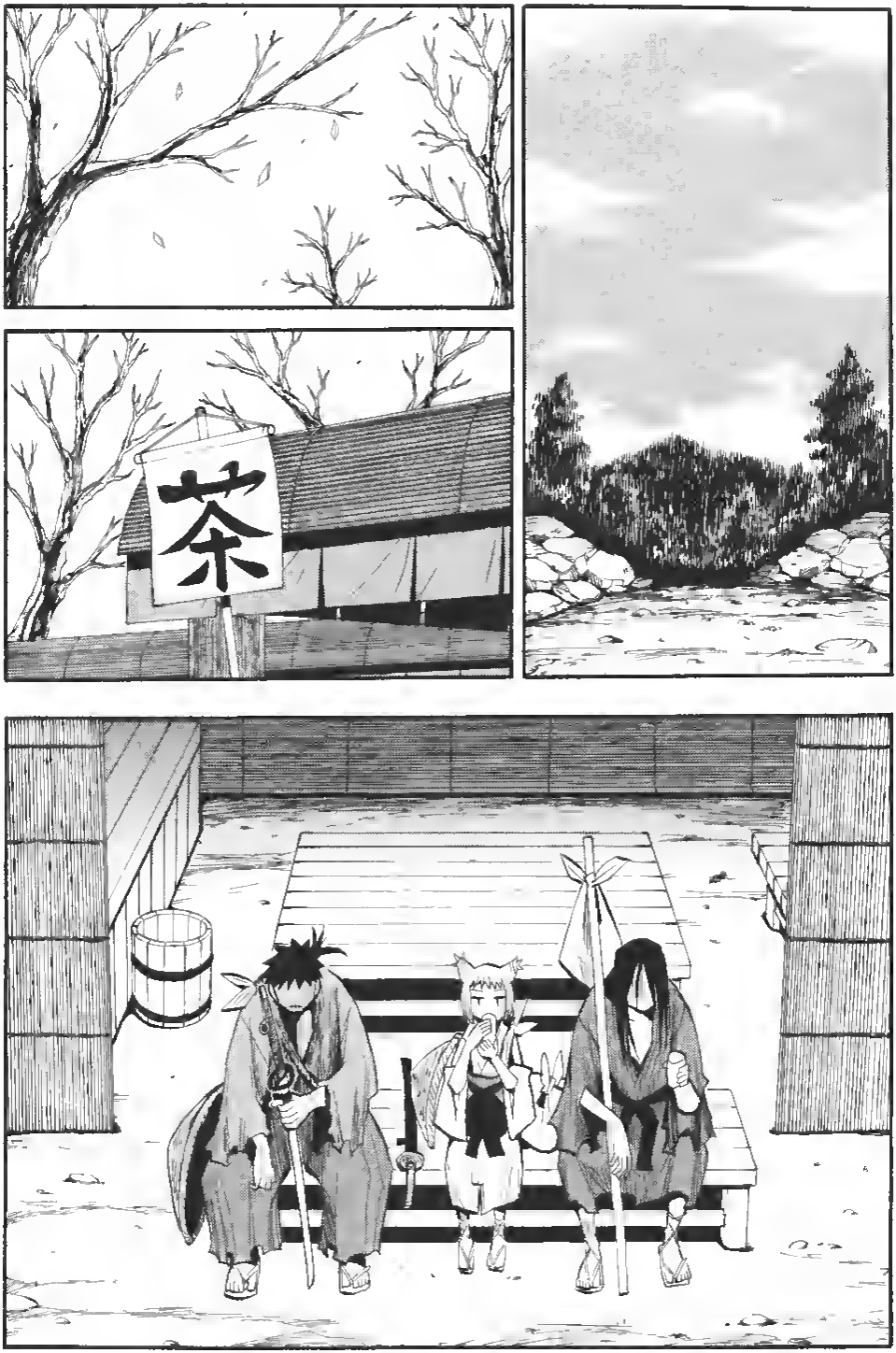
第19回 魔剣士



大量の霊気を
使い岩の身に
変じた今は
眠っている
状態です
百年…あるいは
千年あれば
目を覚ます
かもしれません

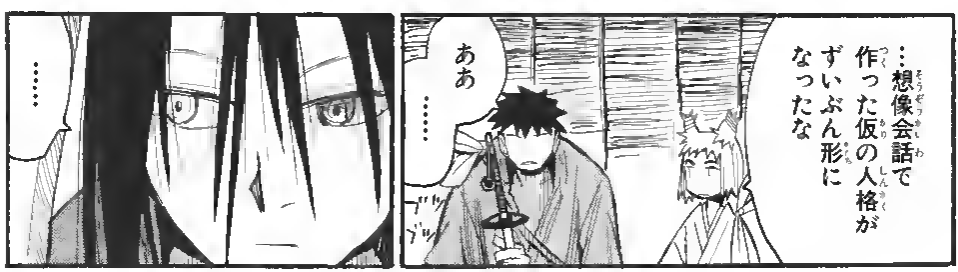

あるいは
もう目を
覚まさない
かもしれない
んですね
土地の霊気
と通じ
そのまま
大地へと
遷化すれば
そうなり
ましょう
…そう
か……
……

第19回 魔剣士


茶

ブッ
～～～
ブッ
ブッ
真介
剣との対話
進んどるか
ああ
こいつ好戦的な
性格だ

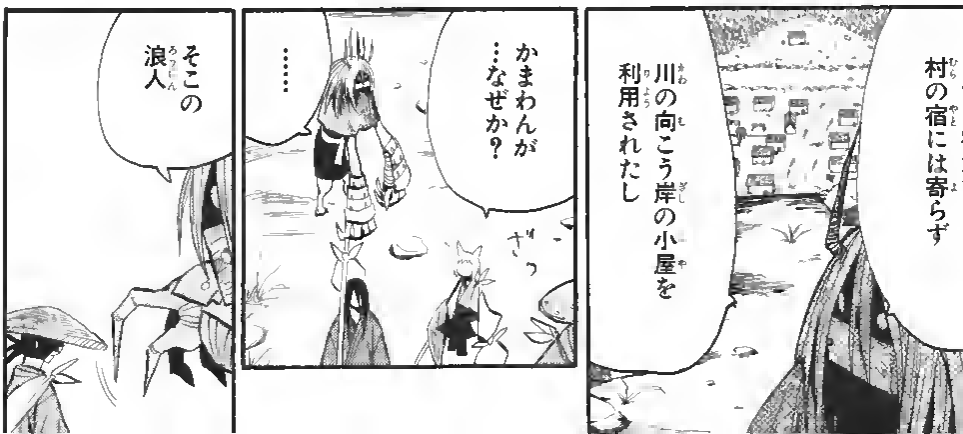
血に飢えてる
おれの腕じゃ
何も斬れねぇから
早く斬蔵のおっさんに
自分を返せ
と言ってる


…想像会話で
作った仮の人格が
ずいぶん形に
なったな
ああ
……
ブッ
ブッ
……

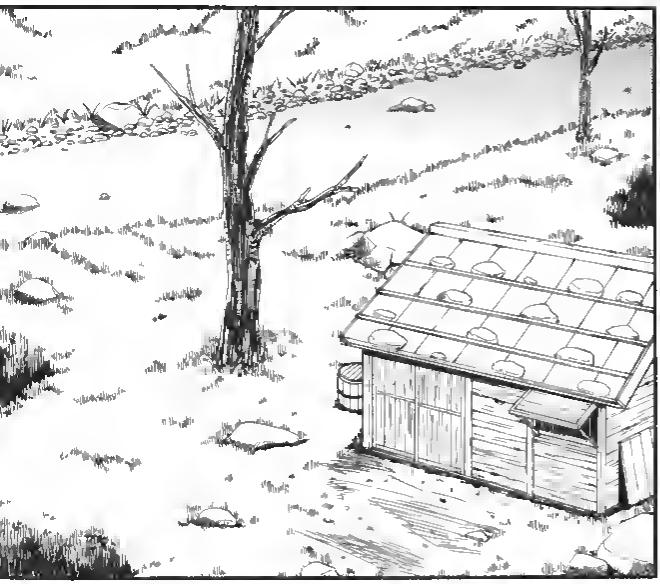
血なら吸わせて
やるって言った
だろ
つい
つい
腕？
関係ねえ
お前が力を
貸してくれりゃ…
断怪坊主
どもの
血だって

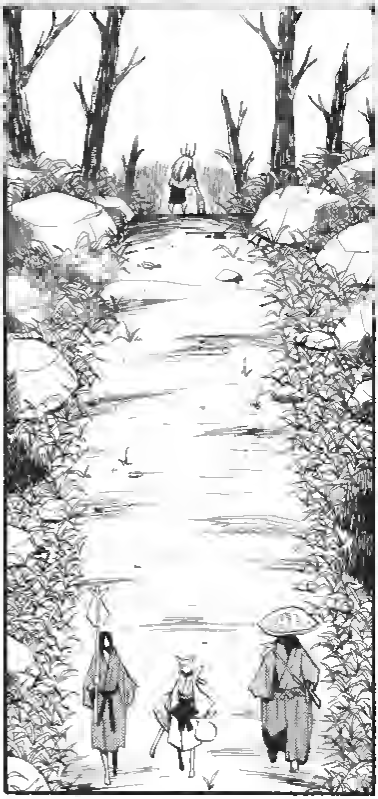
止まれ
汝ら
何者で何故
この道行くか
述べよ
なんじゃ
お主は
かごもり
という
この先の村を
守護する者
なり

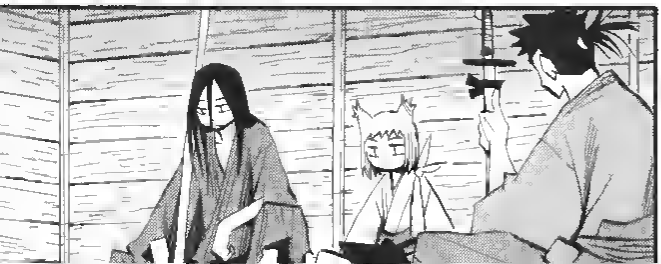
ほォ…
我らは妖狐
仙道 浪人
村に
用はない
通り抜け
たいだけだ
……
…戦の運び手や
野盗ではなさそう
だな
通るがよい


ただし宿泊するなら
村の宿には寄らず
川の向こう岸の小屋を
利用されたし
かまわんが
…なぜか？
……
そこの
浪人

汝の放つ陰の気を
村に留めたくなし
了承されよ

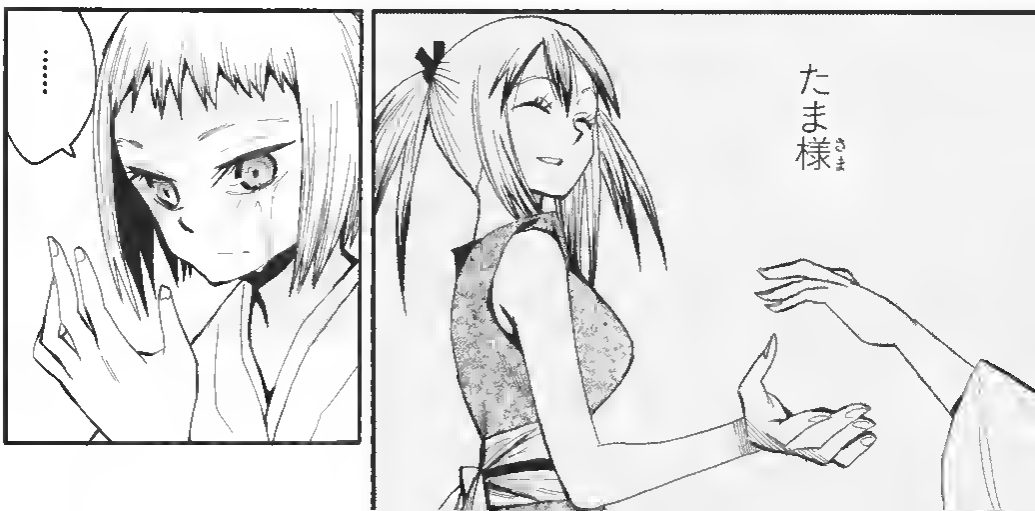




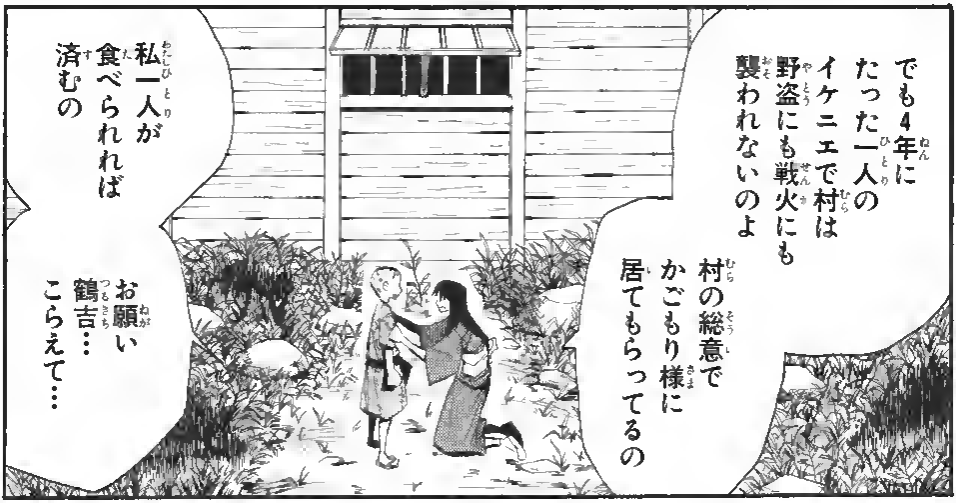


…灼岩の件が堪えたか…迅火
…それでいいお前は人嫌いにはなれん
ゴッ
バー
それより真介の方が危うい…怒りに呑まれている…魔剣に呑まれなければよいが…

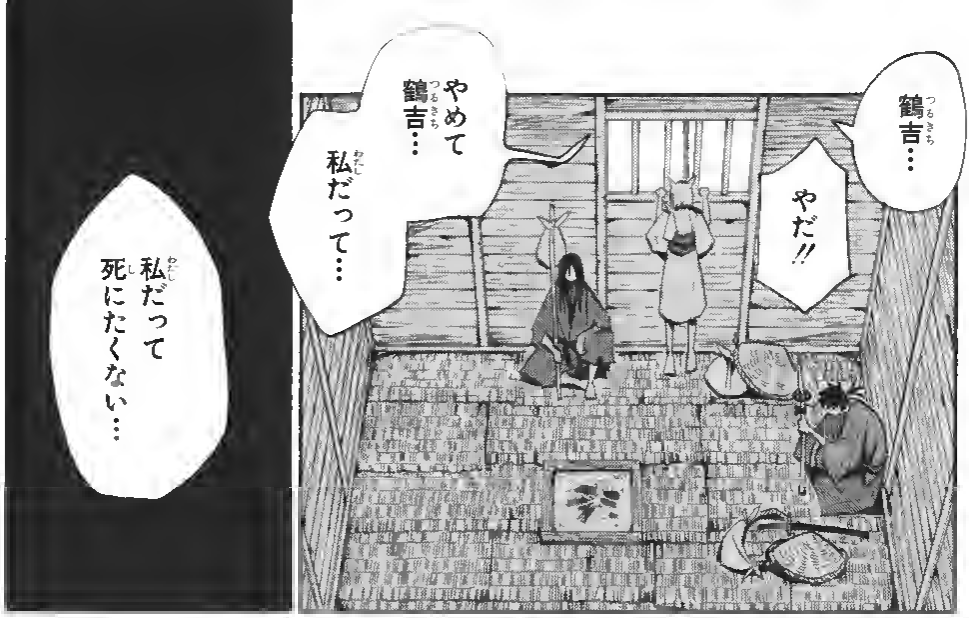
……沈黙が重い…
こんな時お前ならどうする……灼岩

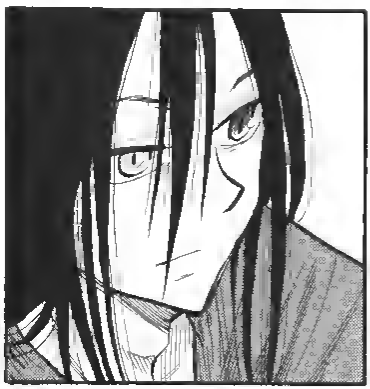

たま様
……

やだよ!!
ねーちゃんが
今年のイケニエ
なんて!!
逃げようよ!!
!
だめよ…
かごもり様は
村を護って
くださってる
のよ
それで村の娘
喰ってんじゃ
タダのバケモノ
じゃないか!!


でも4年に
たった一人の
イケニエで村は
野盗にも戦火にも
襲われないのよ
村の総意で
かごもり様に
居てもらってるの
私一人が
食べられれば
済むの
お願い
鶴吉…
こらえて…

やだ!!
ねーちゃんが
死ぬんなら
この村が
なくなりゃ
いいんだ!!


鶴吉…
やだ!!
やめて
鶴吉…
私だって…
私だって
死にたくない…

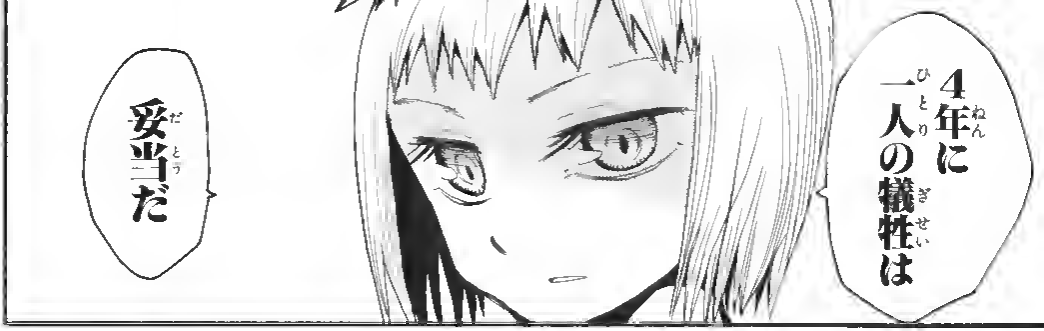


どこへ
行く
かごもり…
さっきの闇
の所だ

何しに
斬りに
よせ
なぜ

村の守護者だ
喰ってンだろうがよ!!
村人を

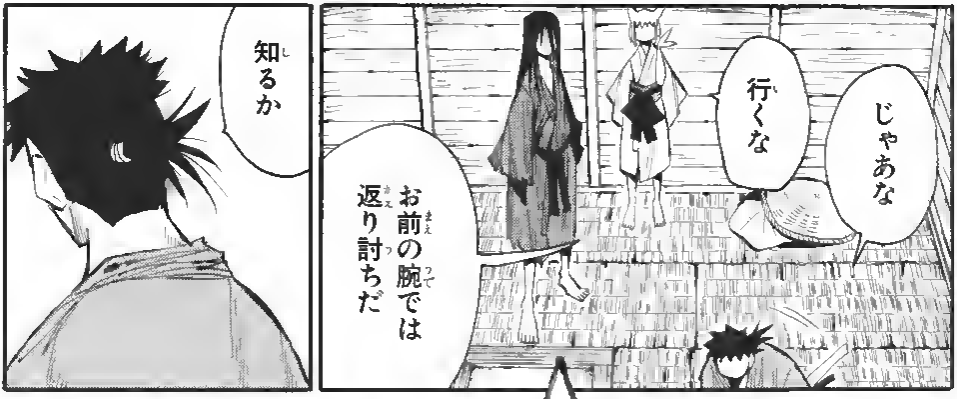
!?
村が望んだこと
ならば余所者に
口をはさむ余地はない
…それに…

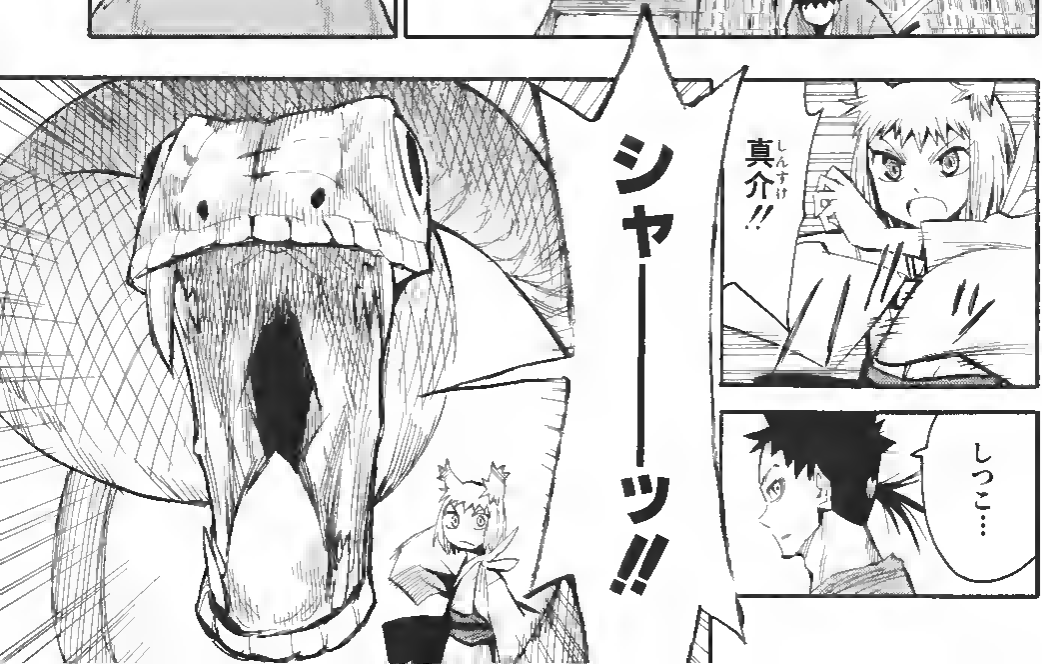

4年に一人の犠牲は
妥当だ

数で語るのかよ
お前…

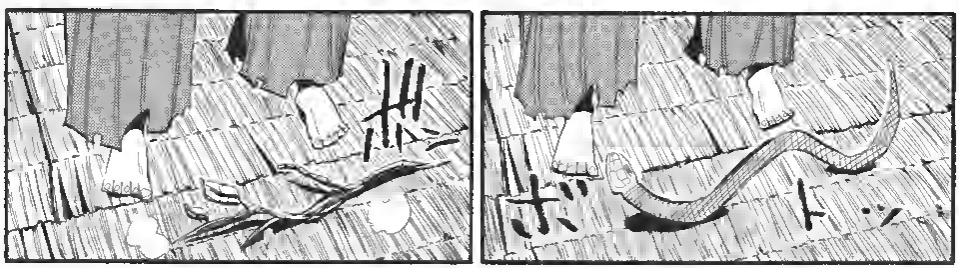
姉上をそんな眼で見るな

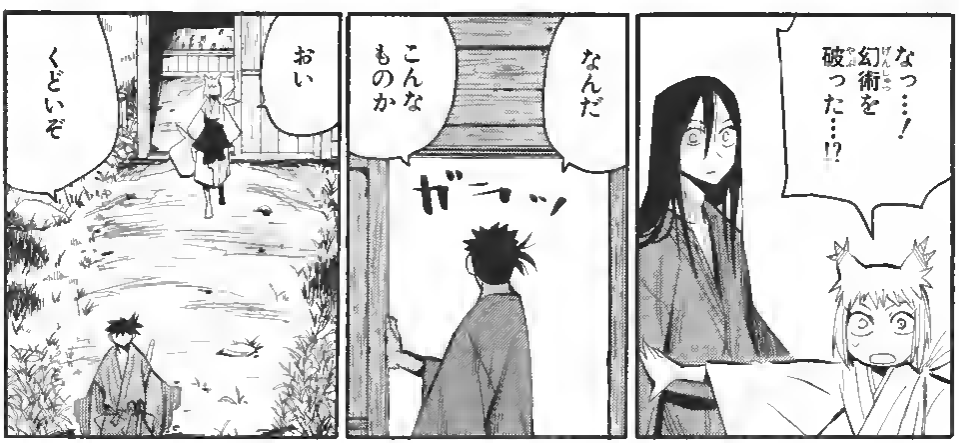
なにが世直し姉弟だ…ふん
お前はやっぱ闇だぜ
たま


じゃあな
行くな
お前の腕では返り討ちだ
知るか


真介!!
しっこ…
シャーーッ!!

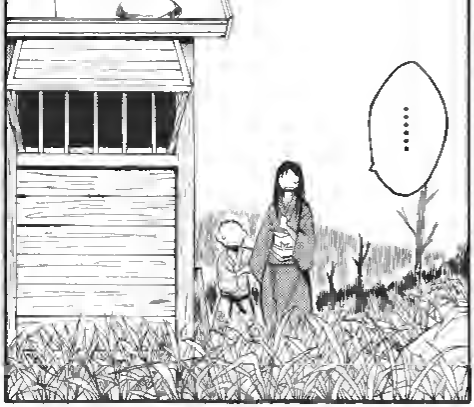
がーッ!!


ガトン
ガトン


なっ…！
幻術を
破った…!?
なんだ
こんな
ものか
ガニッ
おい
くどいぞ

もう止めぬ
岩の闇達にもらったものだ着てけ
冷えるぞ
……

死ぬなよ
お前まで居なくなるのは…
…おれはいやだ
ああ
…さっきは悪かった


……

……

……掴んだ!!

何か掴んだ…!!
今も闇斬ろうってのに
全然怖くない…
おい荒吹
今のおれなら
何でも斬れるぞ

くだらぬ
勘違いだ…

おい!!
さっきの闇…
…かごもり!!
どこだ
村の娘を
喰うってのは
本当か!?

事実なら
おれと勝負
しろ!!
人喰いの闇!!
斬ってやる!!
ケハハハ
……ふ
袋男…!?
ヘイ
悪いな
先に殺っちまった
おれの行く道
塞ぐたぁ
とんでもない
極悪妖怪だぜ
ケハハ

いや…
そいつよりは
お前を斬り
たかったぜ
ヘイ
キャラ変わったか
腰抜け侍
おれを斬る？
クレイジーな
ジョークだぜ

あの女を
殺ったせいか？
惚れてた
のか？
ケハハ
黙れ
抜けよ

灼岩…だったか
いい女だった
もんなァ…
刺し心地も
よかったぜ
するりと
吸われるように
刃が通ってよう…

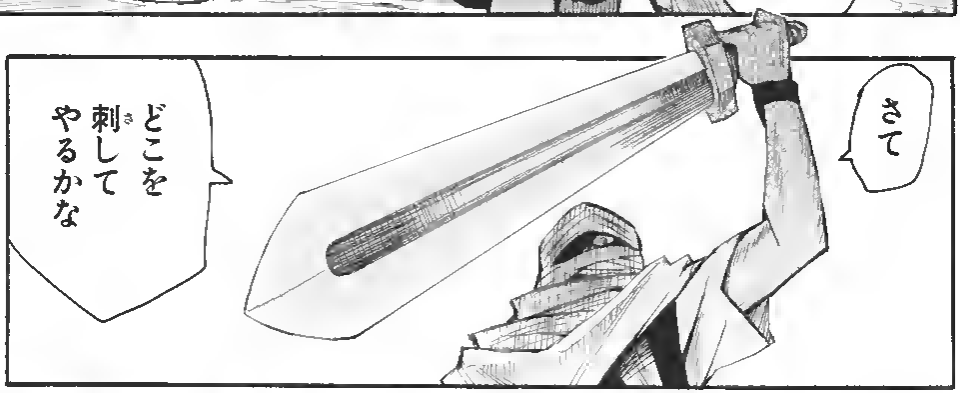
袋男
オオオ

ハッ!!
三流が!
まァ
逃げねぇなら
追う手間が
はぶける
せっかく
ドーレン殿を
撒いてきたんだ

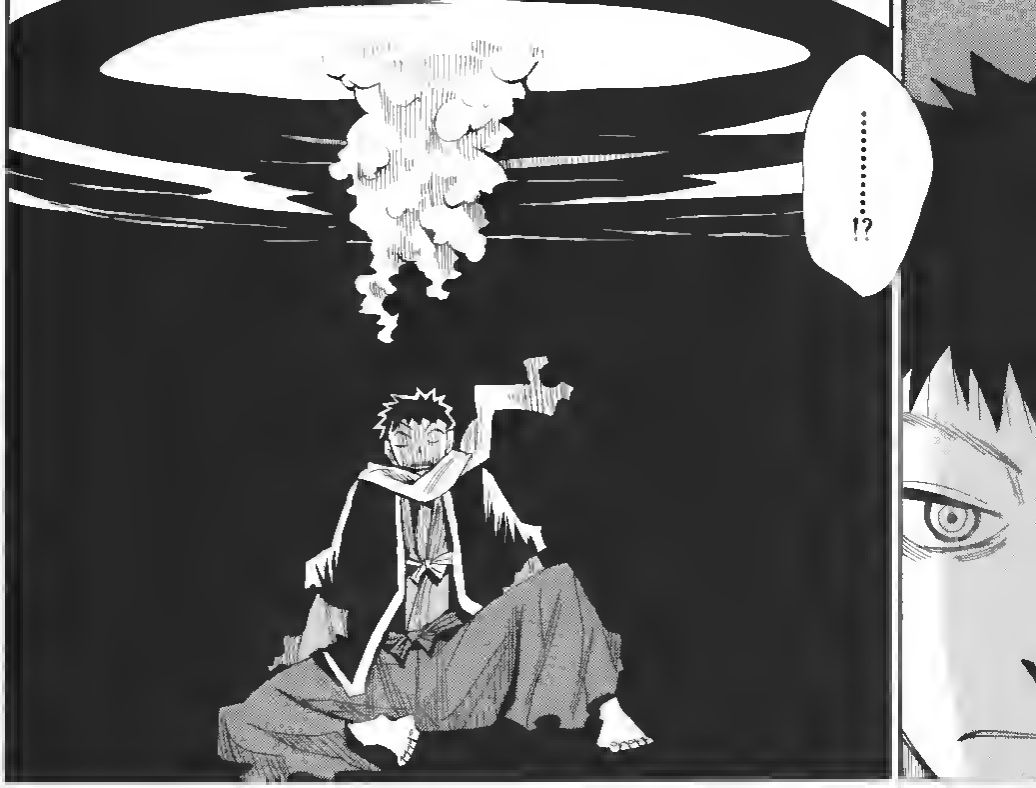
今度こそ
皆殺しだ!!
ひとり
ずつ
確実にな!!
おおおお!!

ザコが
怒り(アンジョン)で都合(つごう)よく
人(ひと)が強(つよ)くなるワケ
ねーだろ

ケハハ
あの女と同じ剣で刺してやるよ


さて
どこを刺してやるかな

脳天か？
心臓か？
喉か？


……!?

闇…
なんだ
ここは…

ここは
我が精神の
世界よ…
！
荒吹か!?

左様
貴様のくだらなさ
見ておれぬ…
貴様の身体を
我に明け渡せ

なにい？

交代だ
誇り高き
魔剣として

貴様なんぞに
使われるのは
我慢ならぬ

！

これからは
我が貴様の身体を
操り全てを
斬り伏せてくれる

タダとは云わぬ
我が霊力にて
貴様の復讐も
果たしてくれよう

さあ時間がない
早く身体を寄越せ

魔剣の精神持つ
最強の剣士にしてやる!!

やかましい!!!
テメーは剣だ!!
おれは剣士だ!!
剣は黙って
剣士に使われてりゃ
いいんだよ!!
なに…
だが貴様は
我を扱える器
では…

人の腰にくっついてなきゃ
どこにも行けねえ人工物
のくせに!!
これ以上ごちゃごちゃ
抜かすと
石にくくりつけて
肥溜めか海に沈めんぞ
このやろう!!
こっ…肥溜め
…!?
海…!?

脅せば
びびると思ったか!?
今はもう
おれの怖がる番じゃねーんだよ!!

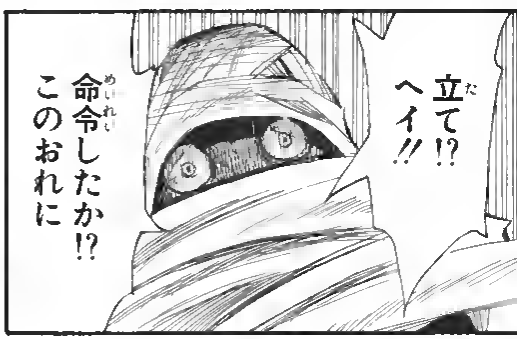
ケハハ
よし
決めた
眉間を
ブチ抜いて
やる

おれに
従え!!
力を
寄越せ!!
ふん!
お前は
剣だろう
が!!

今度は
おれがお前らを
怖がらせる番だ!!
怯えて
泣いて
震えろ!!
断怪衆!!
……
キサマアア
アア!!

第20回 真名

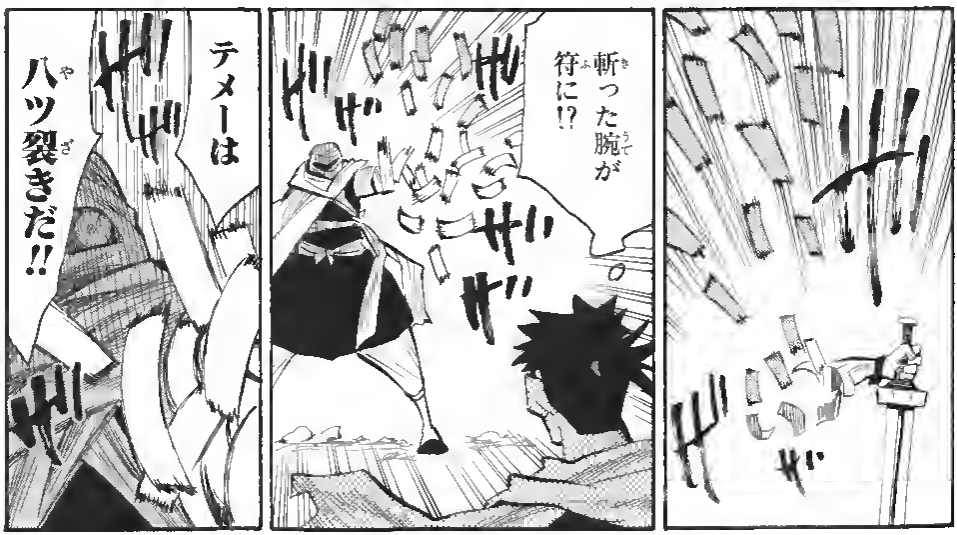
立て袋男!!
次の太刀で
真ッ二つだ!!

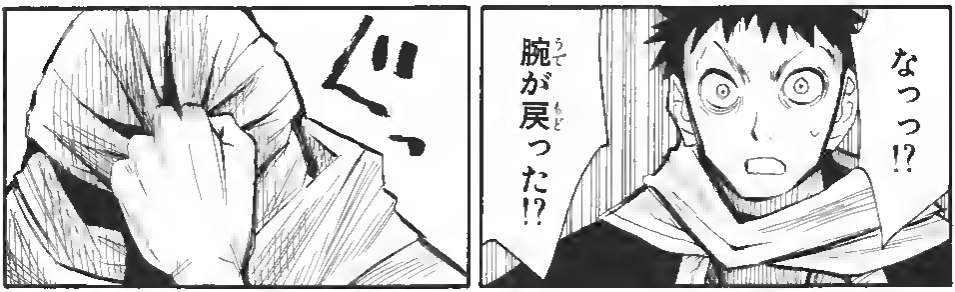

立て!?
ヘイ!!
命令したか!?
このおれに

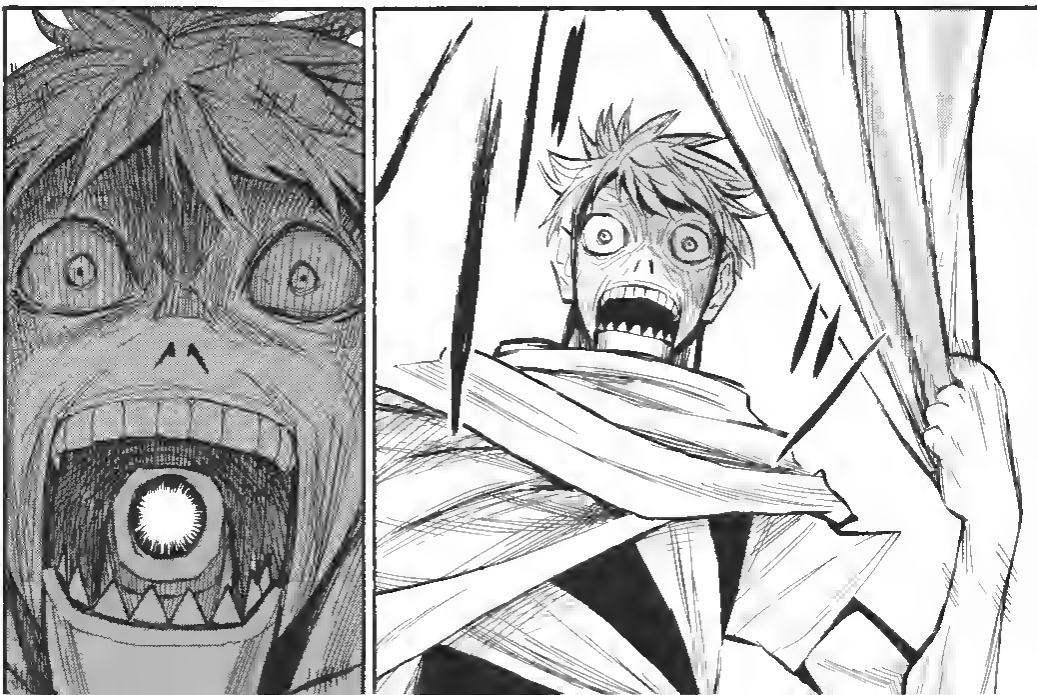
魔剣が抜けた程度で
調子乗ってんじゃねえ
このザコがあああ!!

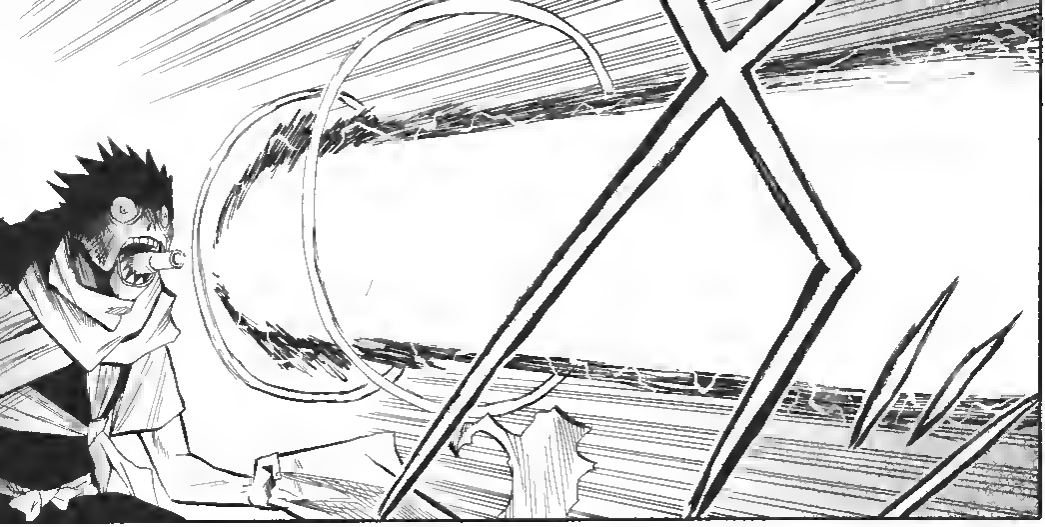
!?

なんだ
あの腕…!?
霊符!?

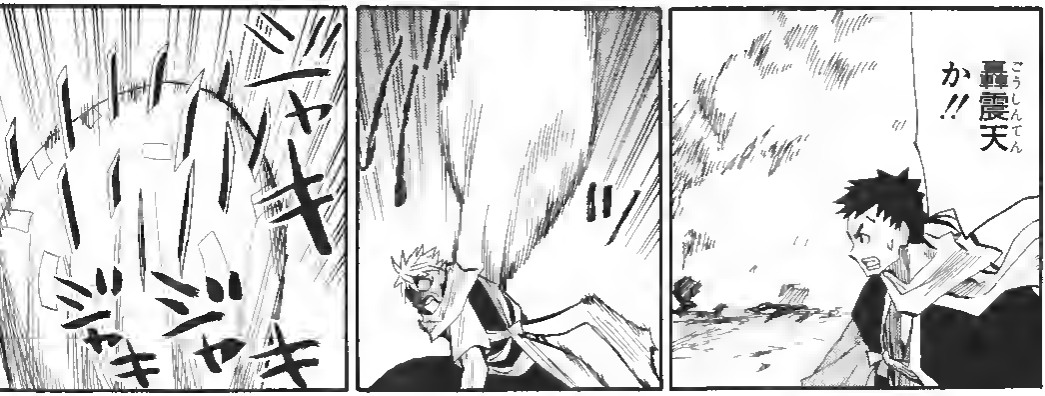

斬った腕が
符に!?
テメーは
八ツ裂きだ!!


なっっ!?
腕が戻った!?
ぐっ





くっ!!


轟震天(ごうしんてん)か!!

アン!!
ぜやあ!!
ぐっ
ドドドドドド
当たんねーんだよ
ボンクラが!!

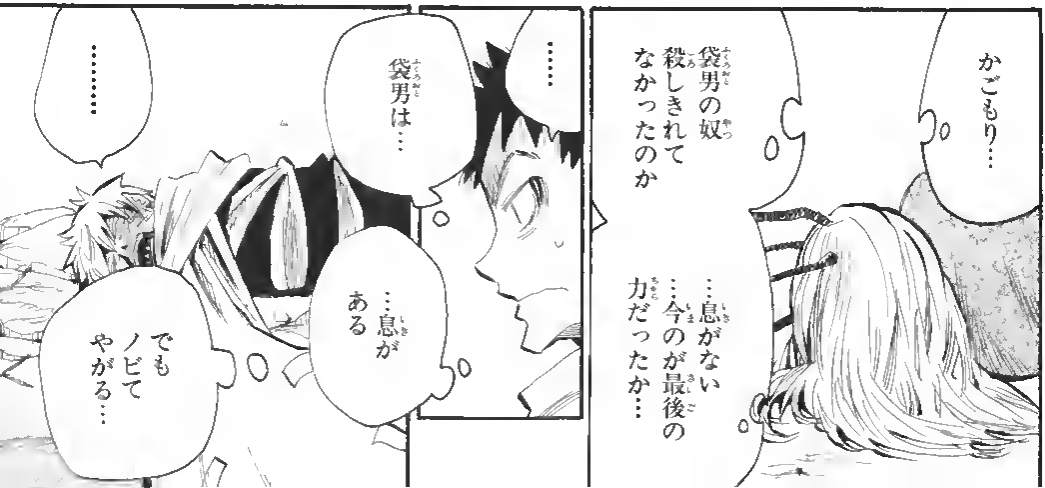
くっ
馬鹿が…
怒りは刃を
強くはしない
駄々子の剣など
虫にも届かぬ
黙れ
奴を斬ると
決めた
ゆえに
斬る
それだけ
だっ!!
――ハッ!!

おおお
!!

がっ…!?
このッ…
ドドド

!!
うおっ！
はあ
はあ
はあ
はあ
はあ
よくもテメー
おれの顔に拳を…
ぐら
ぐ
効いたかよ
…殺す
殺す
テメー絶対…

ブッ殺(コロ)…
!?

……は？
なん…
なんだ
そりゃ…!?

かごもり…
袋男の奴
殺しきれて
なかったのか
…息がない
…今のが最後の
力だったか…
……
袋男は…
……
…息が
ある
でも
ノビて
やがる…

……
ズボッ

…まあいいか
これはこれで
よく考えたら
別に袋男とは
ちゃんとした決闘を
望んでいたわけでもなし
こいつは
この男は
殺せればそれでいい

殺す
それが

それが芍薬に相応しい男のすることかな？

真介殿

真介様には似合わないすよ

そんなの

誰より怖かりで誰より優しい人じゃないすか

……

なんだよ…お前らのためにおれは…

……いや

……いやおれのためだ

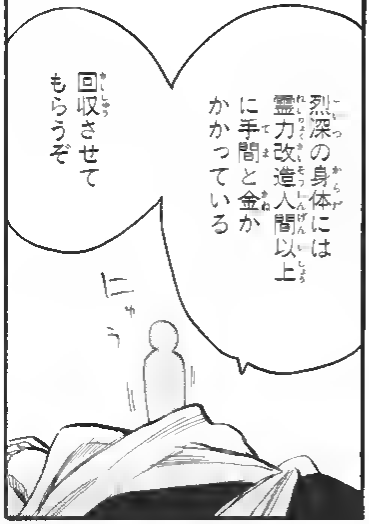
おれの憎しみのためだ

おれのためにおれが決めた!!

だから

おいおいおい

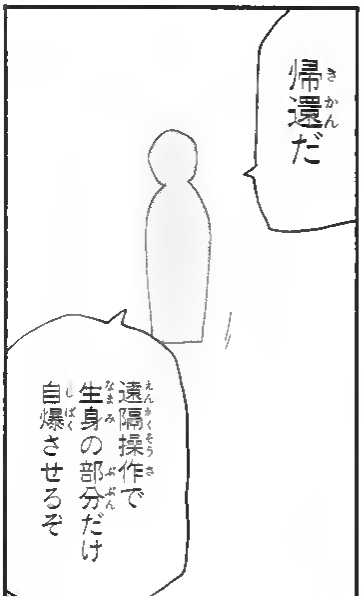
そりゃあ困るなあ

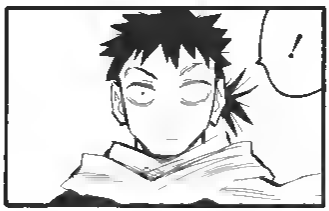

烈深の身体には
霊力改造人間以上
に手間と金が
かかっている
回収させて
もらうぞ
ニュ

!?
やれやれ
こんな事態に
なるとは
袋男…
いや…
声が…!?
監視しておいて
よかった

野禅
断怪衆
僧正

…誰だ
てめえ


帰還だ
遠隔操作で
生身の部分だけ
自爆させるぞ

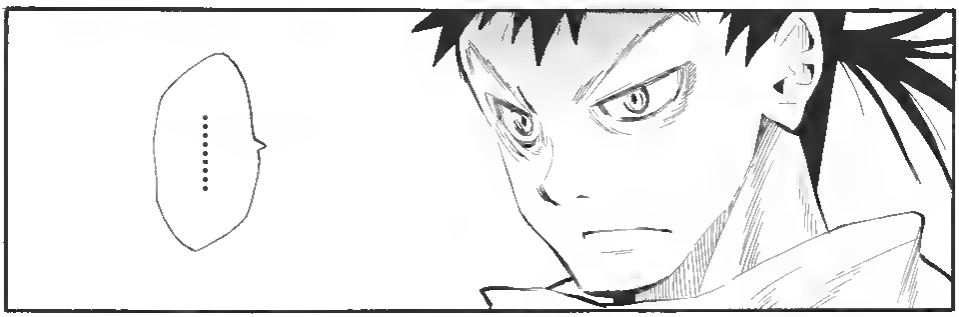

!

帰還!?
ヤゼン様
そんな
せめて
こいつを
殺すまで…

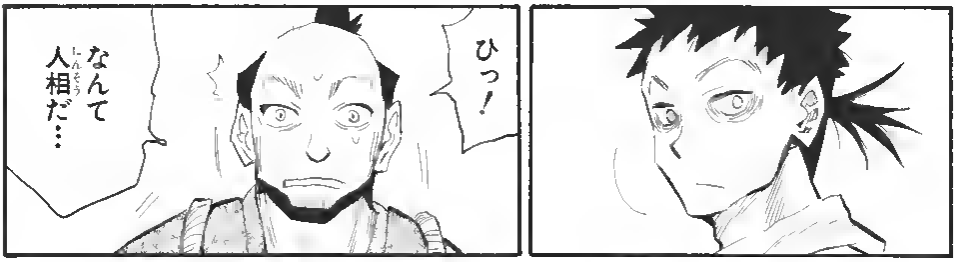
ぐ…くそ
起きたか烈深
帰還しろ

自爆!?
自爆ですって!?
いつの間に
そんな…
ば…
…?
シット…
おいザコ
名前
なんつった
シン…
シンス…
八草村の
竹吉
兵頭真介は
仮の名前だ
おれは
バリー＝
ザルモア
烈深は
仮の名だ
ぜってー
忘れねえ

!!
光煙


……

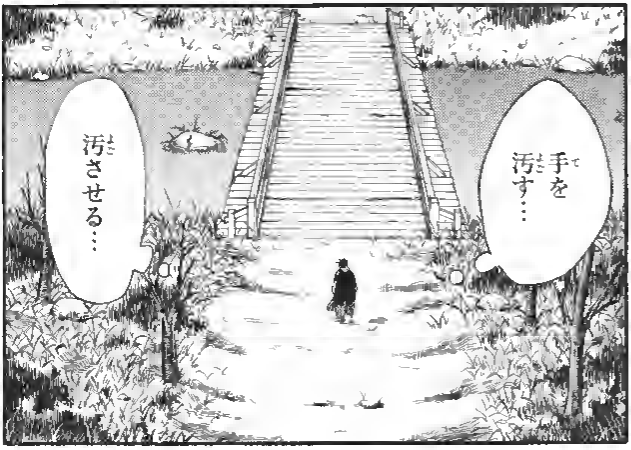
おおい
アンタ何を…
かっ…かごもり様を
斬っちまったんか!?


ひっ!
なんて
人相だ…

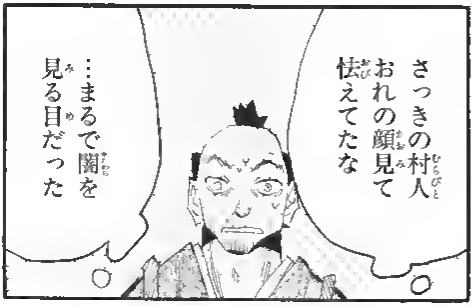
な…なんだ
村には銭なんか
ねえぞ
どっか余所
当たってくれ!!
……
だから
村娘を闇に
喰わせて
村を守らせ
てたのか
し…
仕方
ねえ
だろ!!

ああ
これから
どうやって
村を守って
いけば…
ガッ
ガク

自分の村だろ
自分で守れよ
他の誰かに
手を汚させて
ねえで


手を汚す…
汚させる…

なんだ…
さっきまで村娘を喰う かごもりが気に入らなかったはずなのに
今はもうそのかごもりを利用していた村が気に入らねえ


さっきの村人おれの顔見て怯えてたな
…まるで鬨を見る目だった

それこそ性根がバケモノじみてんじゃねえか
バケモノ……
…おれも同じか袋男もかごもりも村も何もかも気に入らねえ

くそ！
なんなんだよ！

おれは何がしたかったんだ？
何が真ッ当なんだ
何がバケモノなんだ？

もう何がなんだかわかんねえや
…わかんねえ

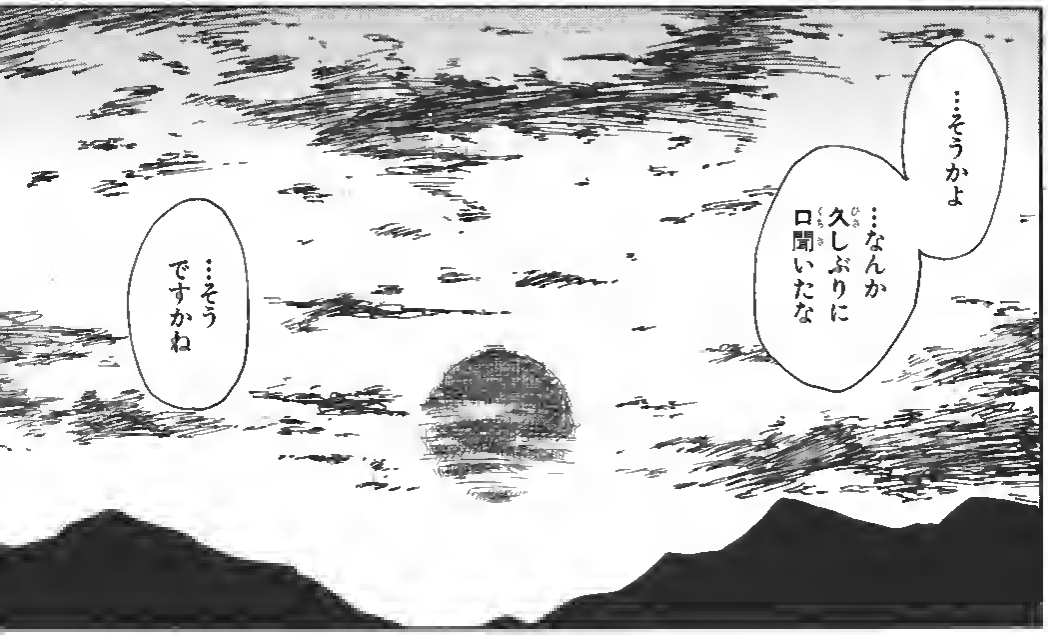
真介
無事か

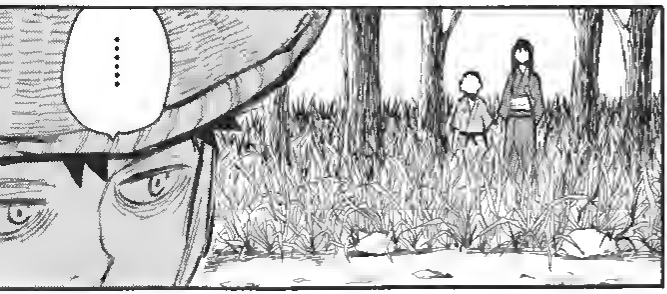
村の守護者を
殺めた流れ者に
村人の不安と
怒りの矛先が
向くかも
しれません

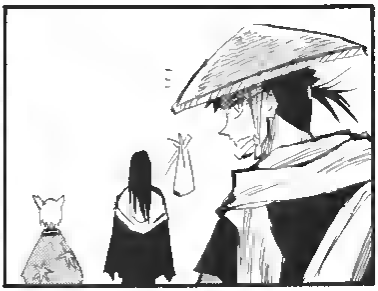
はい
荷物
すぐ
発ちますよ
え?

…ああ

…おれが
殺ったんじゃ
ねえけどな
悪いな
野宿に
なっちまって
迷惑かけられる
のも慣れましたよ


…そうかよ
…なんか
久しぶりに
口聞いたな
…そう
ですかね


……



迅火の式で
顛末を見張っとった
から大体のことは
知っておるぞ

竹吉よ

きき

農民の出というのに
侍みたいな名を
名乗っとるから
変だとは思っとったが

うるせ

名前なんか
どうでもいい

断怪衆を
斬りまくる
ために命を
使う

侍も仕官も
もう
知ったことか

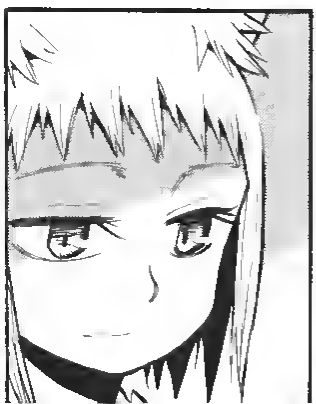
借り物の
剣を携えて
死地に深入る
気とは

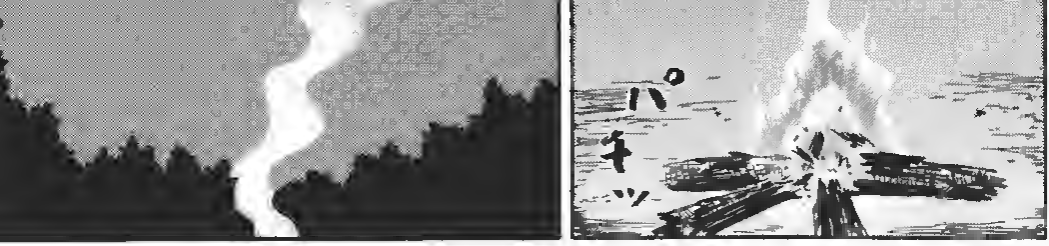
責任感って
もんが
ないんですかね

…おれが死んだら
代わりに荒吹を
斬蔵のおっさんに
返しといてくれよ

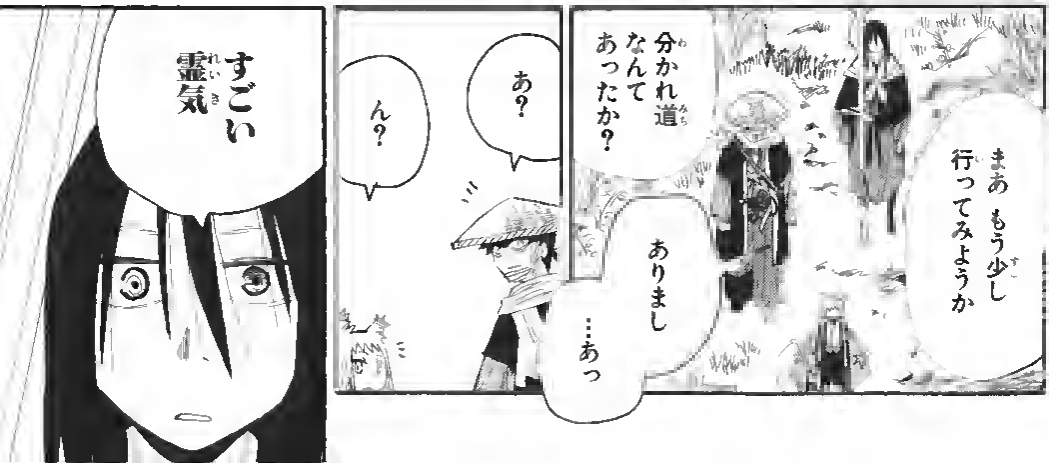
ヤですよ

なんで私が
使いっパなど




パチッ

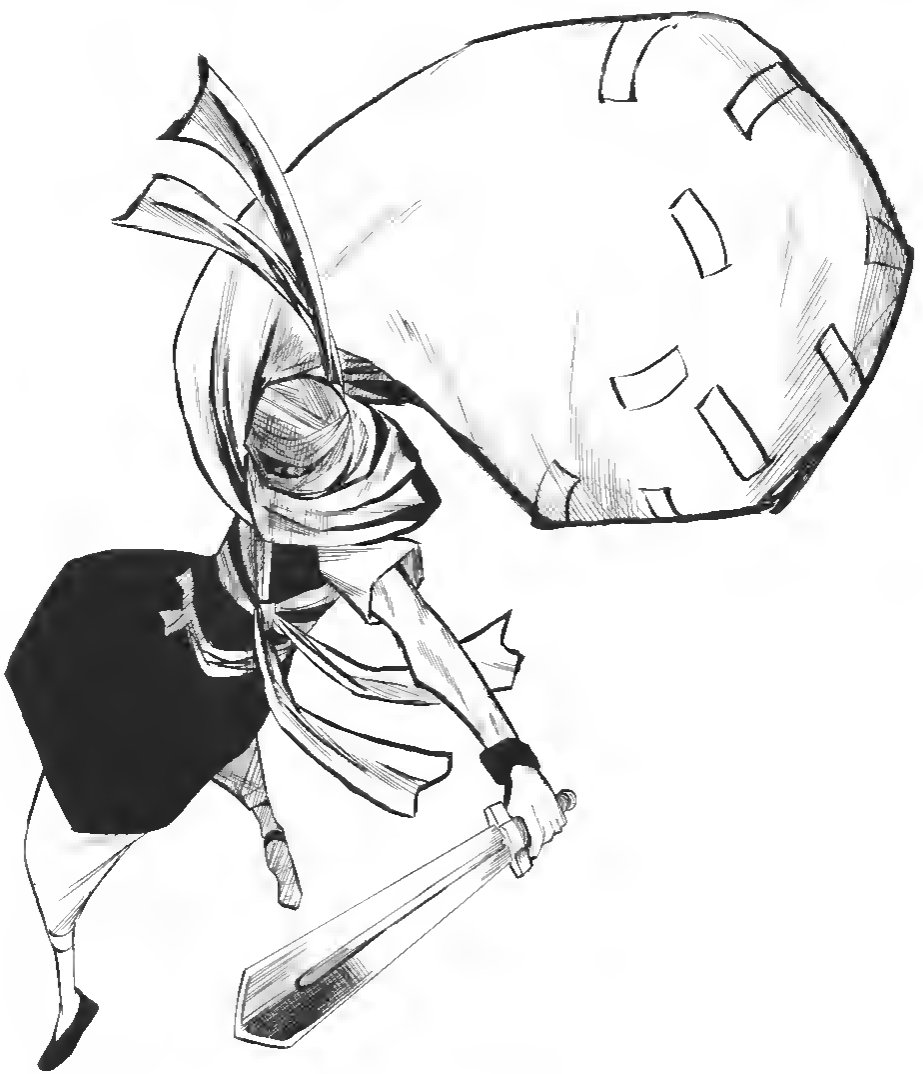
さて
…ここらに宿場があるそうだが…
あの茶屋のじーさんボケてたんじゃねえか？
やっぱさっきの道右だったんじゃないですかね


まあもう少し行ってみようか
分かれ道なんてあったか？
ありまし
…あっ
あ？
ん？
すごい霊気

!?
天狗!?
でか!!

やあ
やあ
やあ
よく来たねえ

大岩長老から聞いてるよ
断怪衆と戦う者達
ぼくは味方だ



戦国妖狐

味方？
味方っつった？
うん
言った
ぼくは
キミらの
味方
だよ

第21回 山の神 I

……
……と急に言われてもな…
あれほど巨大な天狗を従えて…
只者でないのは確かだな
大物ですよ…
凄い神々しい霊気です…

じゃ行こうか
あの子が追い付いちゃう
なんか自己紹介とかないのか
あの子って誰です？
行くってどこにだよ？
同時に聞かれたら同時に答えるべきかな？
ぼくは山の神
水と樹と土の精霊さ
とりあえず落ち着ける場所へ
ちょっと急ごう
断怪衆の龍がキミらを追ってきている

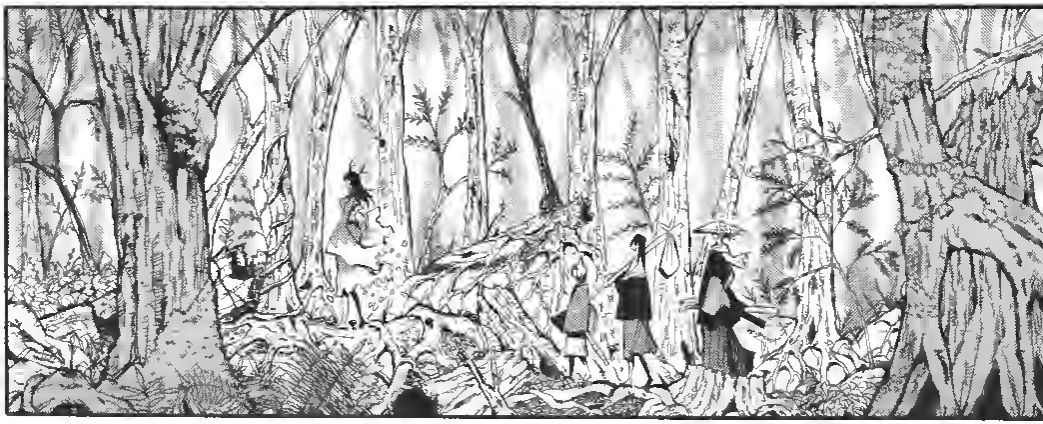
第21回 山の神①

そこな
天狗殿
道を通しては
くれんか

ならぬ
なにゆえ
主の命ゆえ

なるほど
だが我らも
使命ゆえ
圧し
通る
千夜

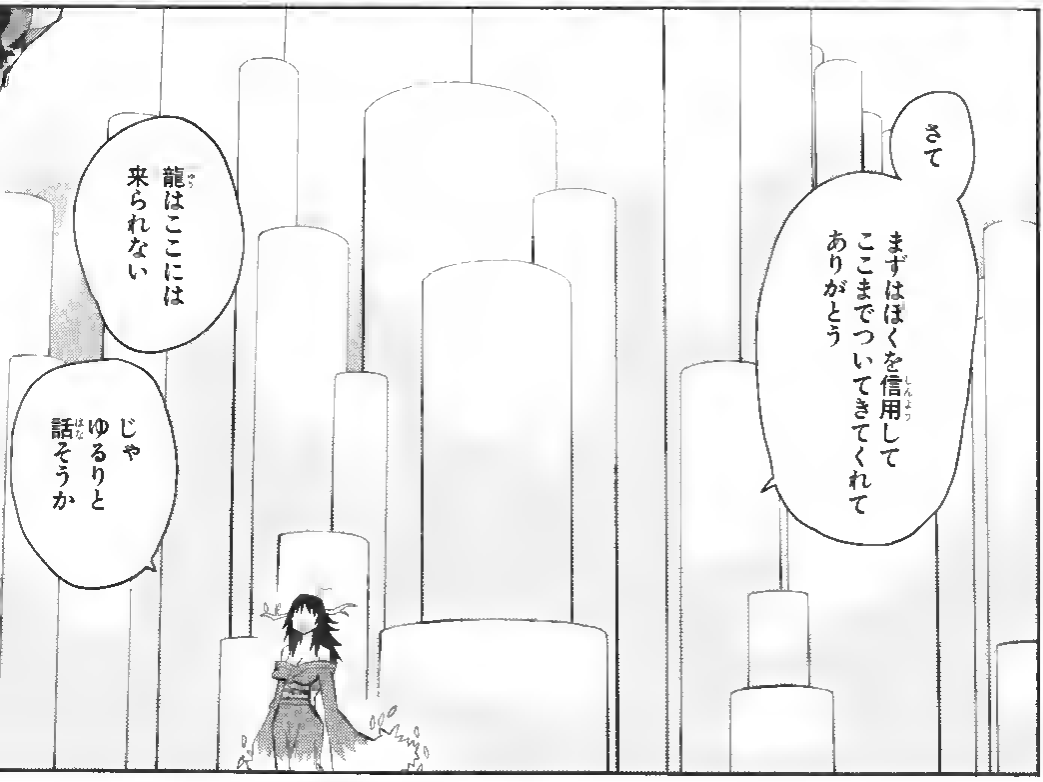
はい
神雲様



龍の男がもう出てきたのか…
既に四獣将の3人までが我々の成敗を仕損じている
龍が出てきても不思議ではない……が
あの天狗いいのか置いてきて
あんたの護衛だったんじゃ…
いいよ龍を足止めするために連れてきたんだし
それに

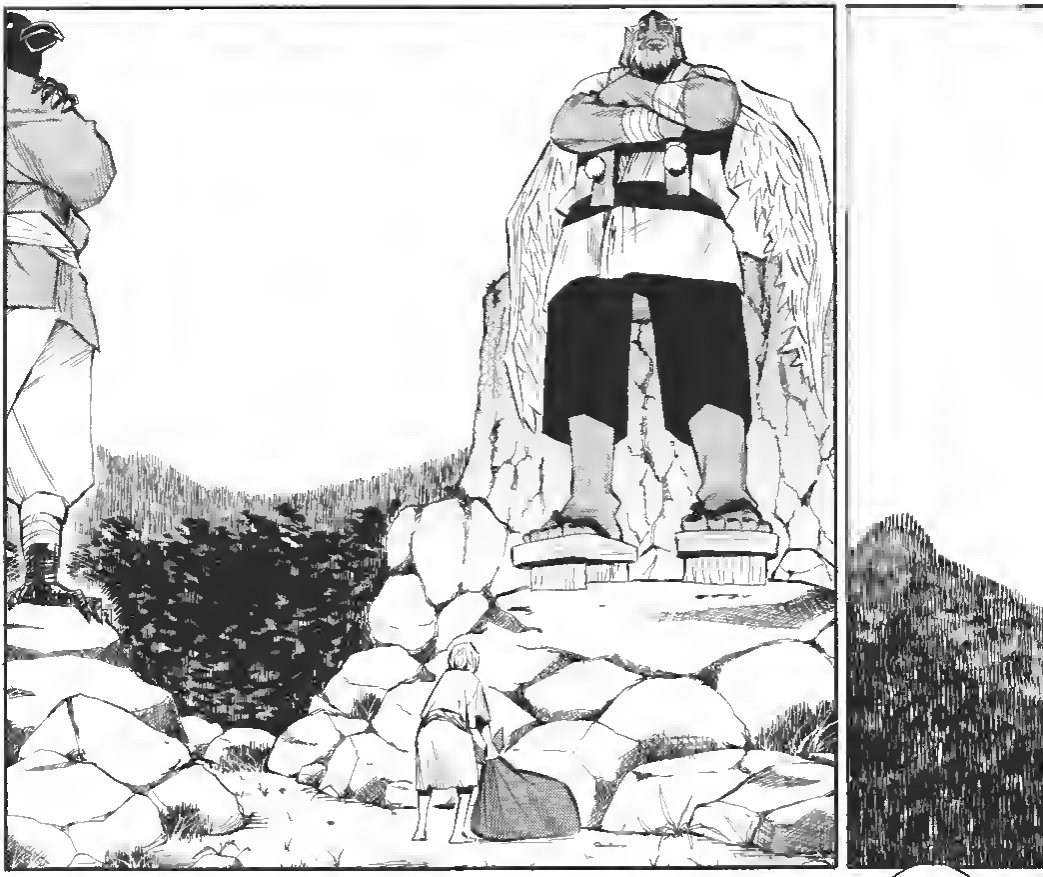
ぼくに護衛は要らないよ
わかるでしょ
妖精眼のキミ
……
……
？
？
？
きみきみ
迅火くん
はあ
…私ですか
妖精眼とは…
なんだ知らないのか
まぁ無理もないか
なんか封印されてるっぽいし
ふむ？そういえば迅火の目 よく見ると左右で色がちょっと違うが…それか？
？
ああそれ おれも気になってた
まおいおい話そう
こっちだよおいで

洞窟の中にこんな広い空間が…
はー
なんだあのでけえ柱…
っつーかなんか明るいし


さて
まずはぼくを信用してここまでついてきてくれてありがとう
龍はここには来られない
じゃゆるりと話そうか

あの
ここから あの天狗達に撤退の指示を出すことはできませんか
優しいねキミ

いえ…
ありがとう
でも大丈夫だよ
上手くやってるさ



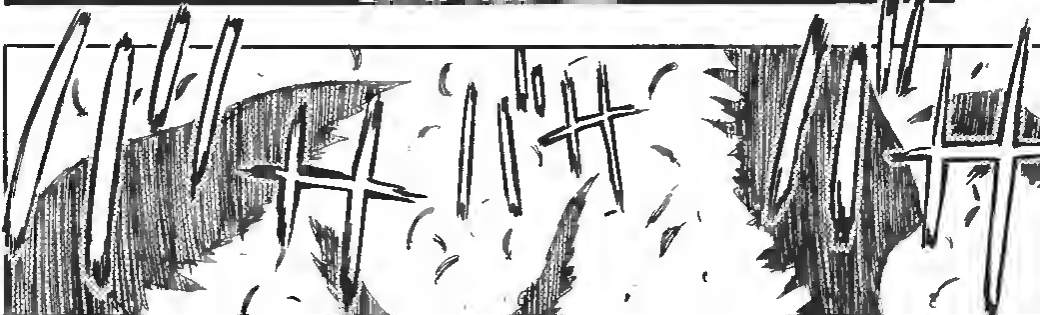
キサマがやるというのか
小童
はい
天狗様

天晴れ!!
あっぱ

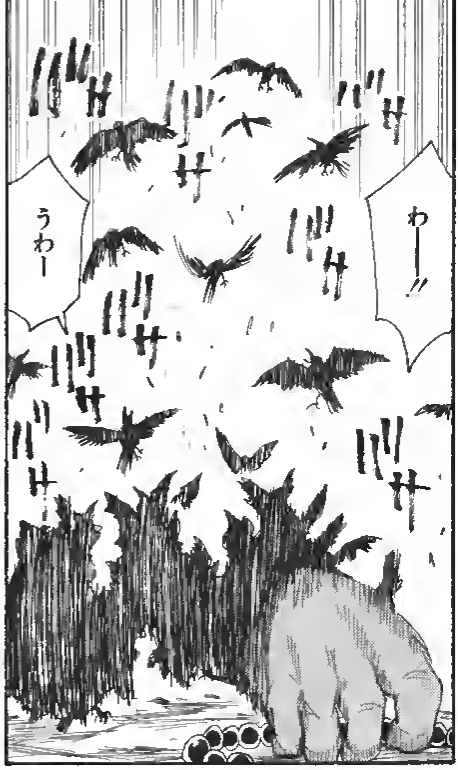
終わりました
神雲様
ああ
少し荒いが
悪くなかったぞ
千夜

ありがとう
ございます
ザッ

ぐお
！
ぐに
ぐぬう



うわー!!
やられたー!!
こいつら強えー!!
カラー
バサ


わー!!
うわー
バサ

わー
!?
わー

死体が小さなカラス天狗に分裂した…!?
先の大天狗は集合体か…!!
カー
わー

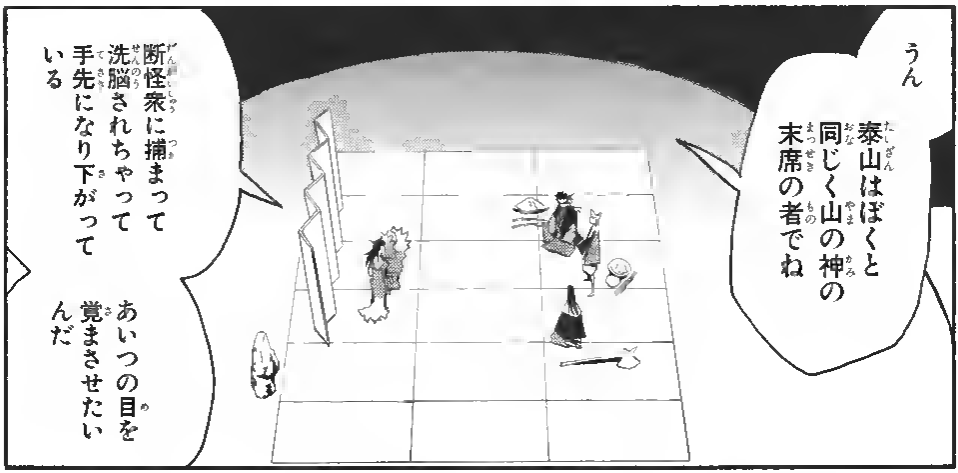
負けたから教えてやるよ
お前らが探してる一行はこのさきの三本杉を右に行ったぞ!!
違うよ左だよ
もっと前の崖の下を右だよ
上上下下左右左右B…
左左右右左だよ
右だよ
左だよ
あっちこっち
む…
カー

わー
わー
わー
たぶろー
ギャア
ギャア
ギャア
…やられたな
去り際に迷いの呪をかけられた
申し訳ありません神霊様
よい大天狗の仕掛は高度な術だった
気付かぬのもムリはない
……

さて
何から話そうかな
おれらのこと大岩長老から聞いたっつってたけど…
うん彼は古い友人でね
この通信用の石で連絡取れるのさ
もしもーしって
もし…？

先程
我々の味方
と言ったが
その真意を
問いたい
友達に
なりたいんだ
キミらと
それは
ぜひ
黙っとれ
周りくどい
のは要らぬ
山の神よ
ミシ
いたい
既に今
龍の追跡から
匿われている恩
がある
頼みあらば
言うがいい
恩に着せる
気はないけどね
でも頼みたい
ことは確かに
ある
なんだ
泰山
という名の
闇を知ってる
かな

断怪衆の
研究拠点の
城の闇ですね


うん
泰山はぼくと
同じく山の神の
末席の者でね
断怪衆に捕まって
洗脳されちゃって
手先になり下がって
いる
あいつの目を
覚まさせたい
んだ

どうすれば
……
簡単！
思い切り
張り倒す
んだよ！
あぁん
無理
無理
無理

城のままの大きさの闇なんだろ？

それを張り倒すなんていくらなんでも…

ああ

それはぼくがやるから

……

でも断怪衆の結界のせいでぼくには泰山の居場所に目が届かなくてね

……なるほど

すると我々に頼みたいこととはそこまでの案内か

そういうこと

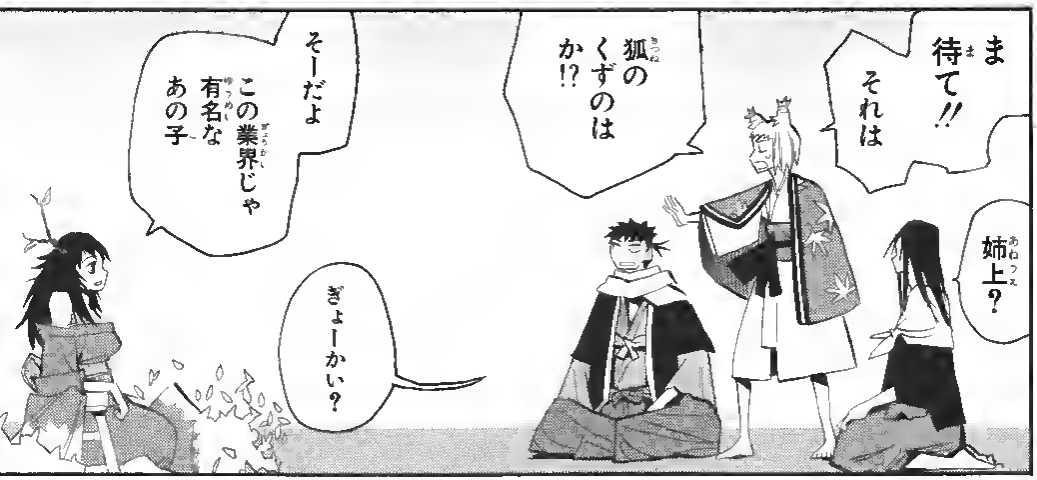
キミらにとっても悪い話じゃないと思うけど

断怪衆の大戦力3つの内1つを引き受けられるんだから

大戦力…3つ？内もう1つは龍のおっさんか？

最後の1つは……？

くずのは


ま
待て!!
それは
狐の
くずのは
か!?
姉上?
そーだよ
この業界じゃ
有名な
あの子
ぎょーかい?

何故
くずのは
が
断怪衆と
関わって…
話すと
長くなるよ
?
迅火くんの
妖精眼の話も
聞きたいだろう
どっちを
先にする?

では
私の話は
後で

…すまん
迅火

知り合いか？

くずのはってのと

ま

まあな

何十年か前
とある男が居た

…ってとこから
始めようか

男は商人の子
として生まれたが
霊力があった

旅の断怪坊主に
見出され
断怪衆に入り

霊力僧兵となったけど
実力は中の下

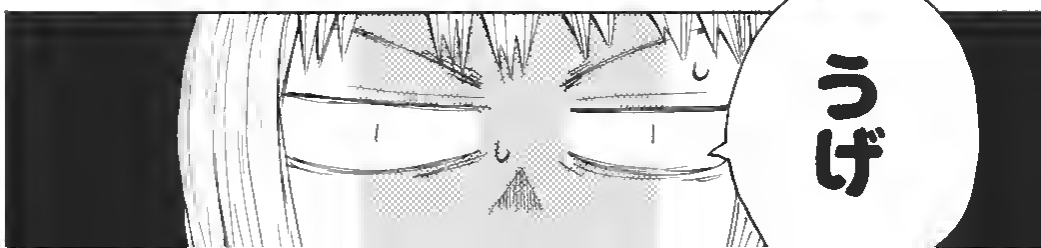
特徴なし

まあザコその1ってカンジ

男は呪具や術に興味があり
実戦より研究を好んだ
好んだといってもさほど熱心でもなく
ぱぃ
まあつまらない男だったよ
そこまでは
ある日男は
とある「大物」の討伐隊に参加させられた
その「大物」こそが妖狐くずのは
月下のその姿は美しく
男は

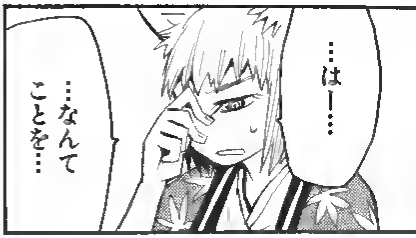
一目惚れだった

それだけじゃない
なんとくずのはもそのつまらない男に
一目惚れしちゃったんだ


うげ

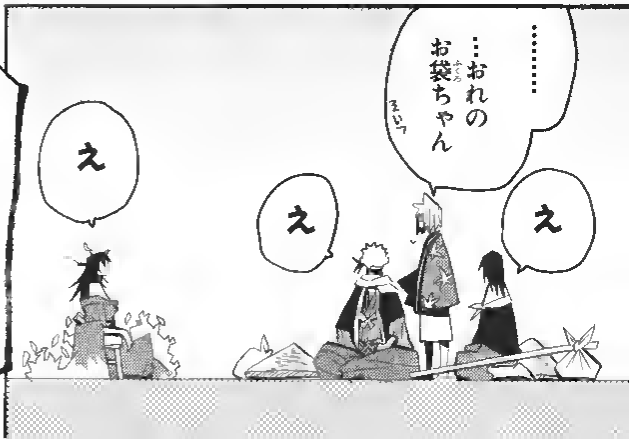
姉上？
どうした
や…
なんでも…
この後が凄いんだよ
その男はくずのはに味方して
討伐隊の仲間を皆殺しにしちゃったんだ
突如才能に目覚めたか
精霊転化を使って
男の名は野禅
後の断怪衆僧正

野禅…!!
あの男が精霊転化を……!?


…はー…
…なんてことを…

なんだよたまさっきから
どういう関係なんだそのくずのはってのと
…まあ…
そのうん……

……
母です


……
…おれのお袋ちゃん
ほいっ
え
え
え

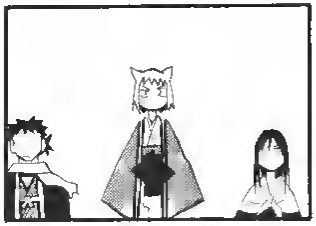
えええええ

た…たまが
野神と恋に
落ちた妖狐
くずのはの娘
……
…ってことは…
……

第22回 山の神②

野神が
姉上の父親!?
違うわ!!
おれのが
年上だ!!
100年以上
生きとる!!

第22回 山の神②



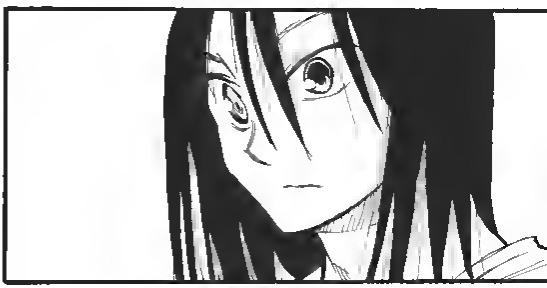
…まあ
それはともかく
として
続きを
話すよ

くずのはと恋に落ち
断怪衆の討伐隊を
裏切り皆殺しに
した野禅は
本山には
「くずのはを倒した」
とウソの報告を
したんだ

その手柄と
その後の人が変わった
かのような
熱心な霊術呪具
の研究開発により
彼はみるみる
出世していった

そうして今も彼は
一匹の妖狐を
人知れず侍らし
ながら
研究を
続けている

闇を人にする研究を

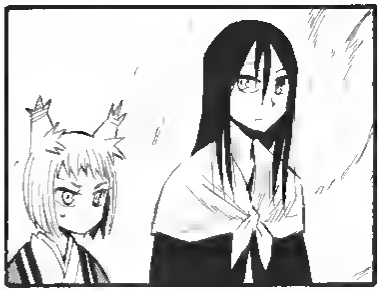


は？
人を闇にする研究じゃねえのか？
だって霊力改造人間とか…

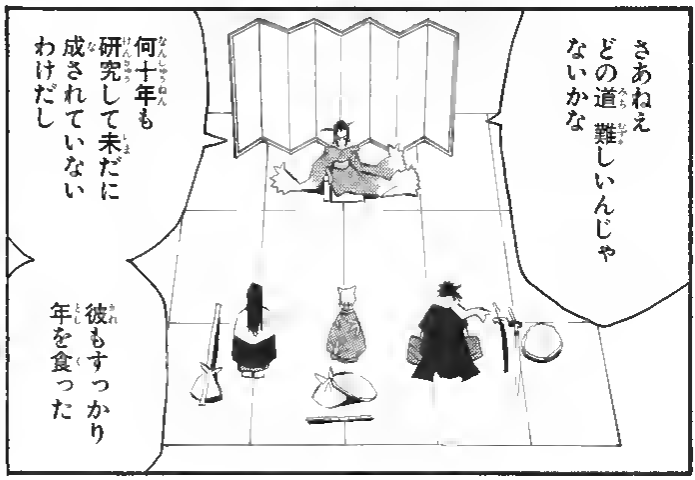
それは彼の研究の副産物だよ
野禅以外の断怪衆の幹部は霊力改造人間を天下統一のための超兵計画だと張り切っているらしいけどね
野禅にとっては気分転換の趣味みたいなもんさ

……
そんなもので…
人や闇の命を弄んでやがるのか…

生きてちゃいけねェ…



野禅はくずのはを妖狐から人にするつもりか…
…くずのはは納得済みなのか？


さあねえどの道難しいんじゃないかな
何十年も研究して未だに成されていないわけだし
彼もすっかり年を食った
あの
何故そんなに一人の人間に詳しいんですか
神が

黒月斎から
聞いたのさ
！
師匠と
お知り合いで？
よーく
知ってるよ
あの
助平じじい

す
すけべ
じじい？

その黒月斎と
野禅が
知り合いでね
まあそんな
関係でー
…野禅とくずのは
のことでぼくが知ってるのは
まあこんなところかな

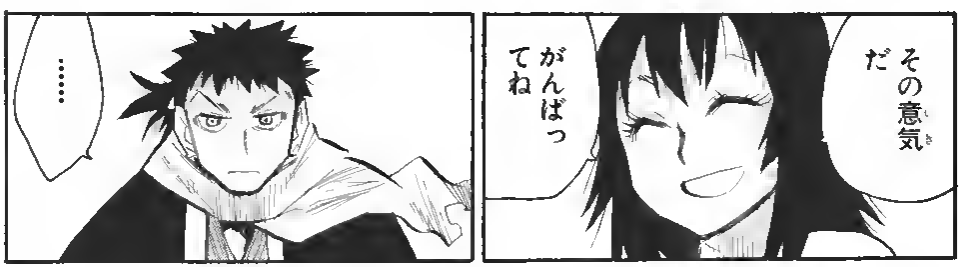
母は…
くずのはは
おれが断怪衆本山
襲撃の主犯格だと
いうことを
知っているのだろうか…

行って聞いて
みるしかないね
キミは
どうしたい？

連中の研究をやめさせる
母がどう関わっていようと関係ない
あれは恋にのみ生きる善悪の見境なき女
正義漢のため なら 正義の女神にも
悪漢のためなら邪悪の女王にもなる
厄介さんなんだ
我が前に現れし時邪悪の女王であれば
おれが引導を渡してくれるわ!!

そうだ
相手が誰でも
神の助力が
あろうと
なかろうと
やることは
変わらねェ

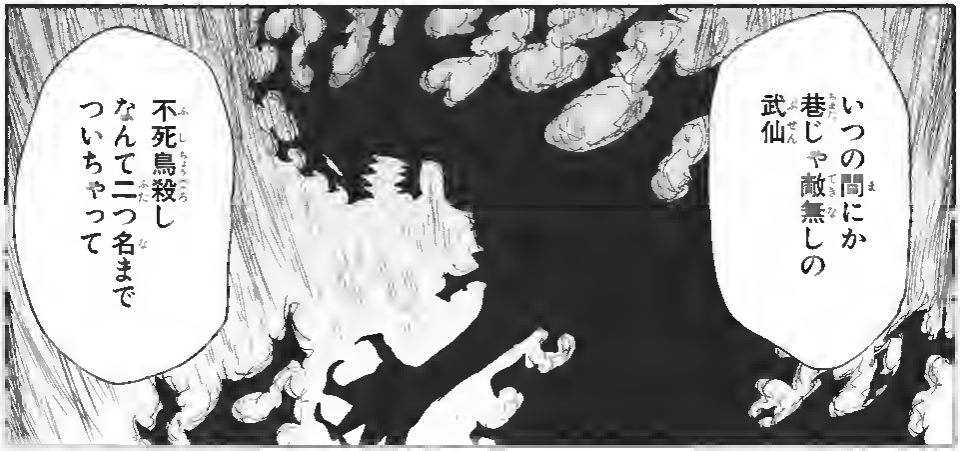
奴らを
ブッ潰す


その意気だ
がんばってね
……

さて次は……
迅火君の妖精眼の話だっけ
あのあの
すみません
先に師黒月斎のことを聞きたいのですが
一体どういう関係で…

神を
幾度となく
押し倒そうと
した男さ

その度に
灸を据えて
やってたら
知らず知らずの
うちに鍛え
られてたのか

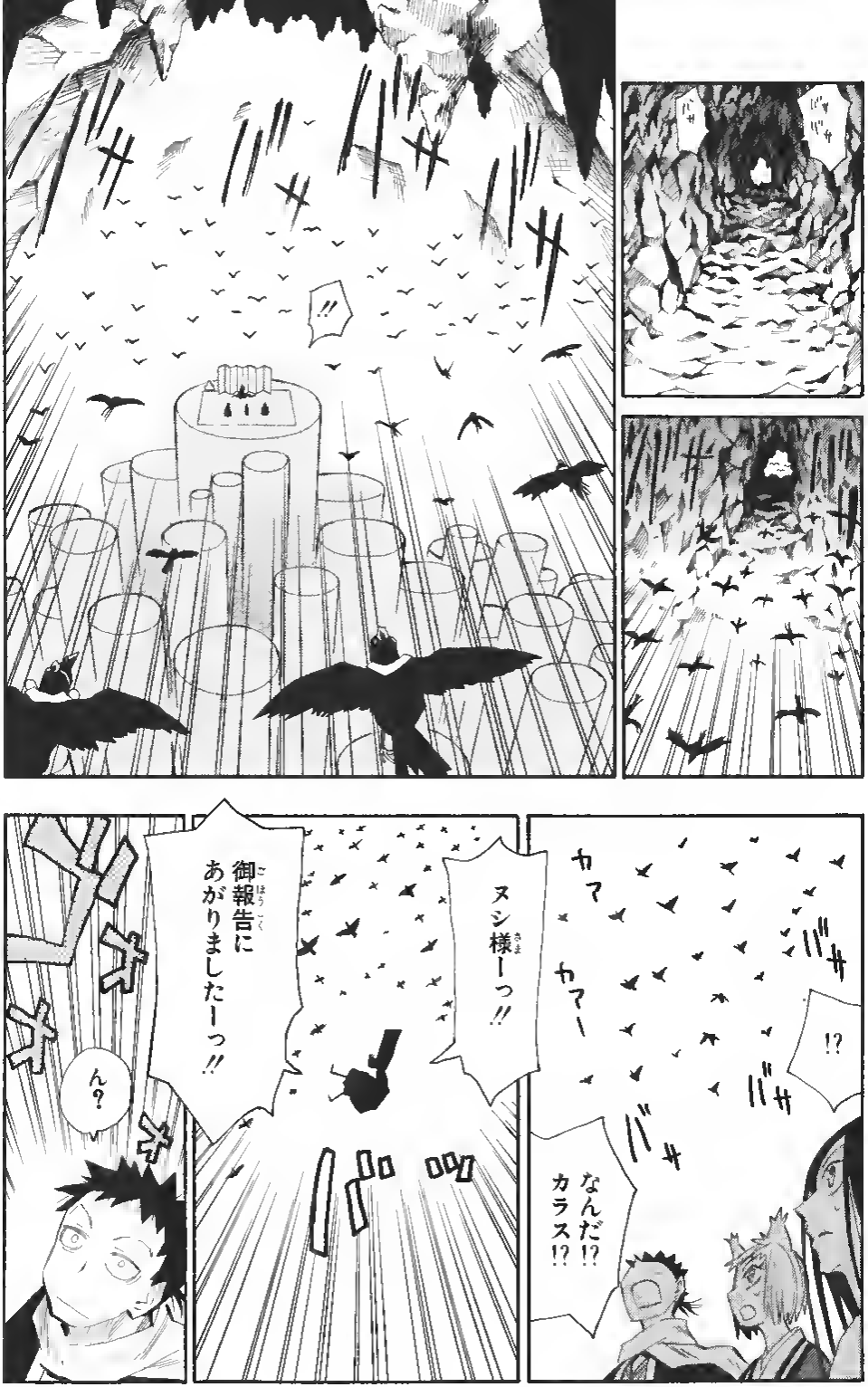

いつの間にか
巷じゃ敵無しの
武仙
不死鳥殺し
なんて二つ名まで
ついちゃって

と
いうことは
ある意味ぼくは
迅火君の師の師
…みたいなもの
…といえなくも
ないかな

……
なるほど
神に鍛えられた
男だったか…
…無敵
なわけだ
というか
神を押し
倒そうとか
すごいな
……
人間？

人間らしい
人間だったよ
人間離れ
はしてたけど

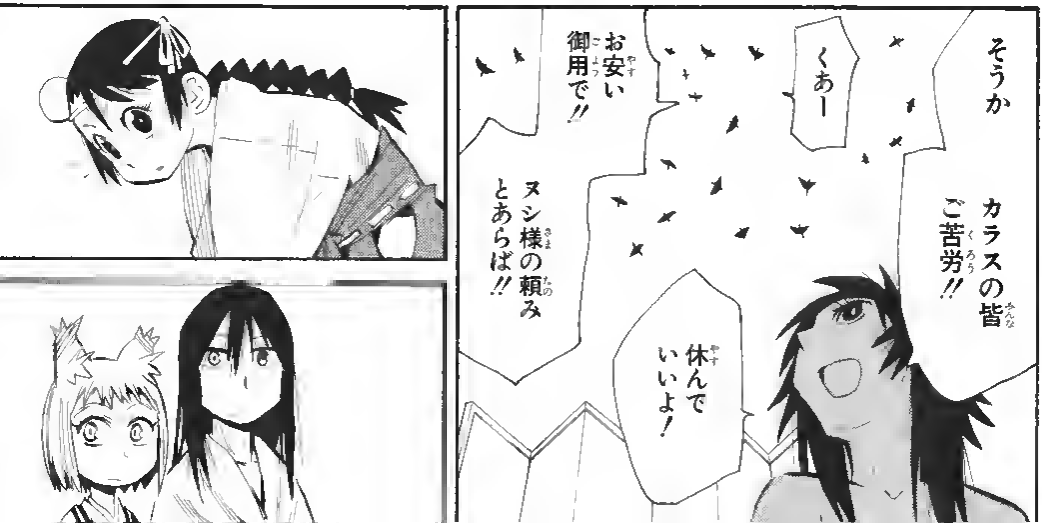
……
……おっ
ん？
ぴくっ


!!
バサバサ
カァ
カァー
!?
なんだ!? カラス!?
ヌシ様ーっ!!
御報告にあがりましたーっ!!
ん?

ほっ
あっ
ピキッ
いや

客人一行の追手として現れた龍の男に対しカラス天狗達は迷いの呪をかけることに成功!!

現在 龍の男は呪い破りのため山の霊穴点で瞑想中です!!



どっ
!!
キュ

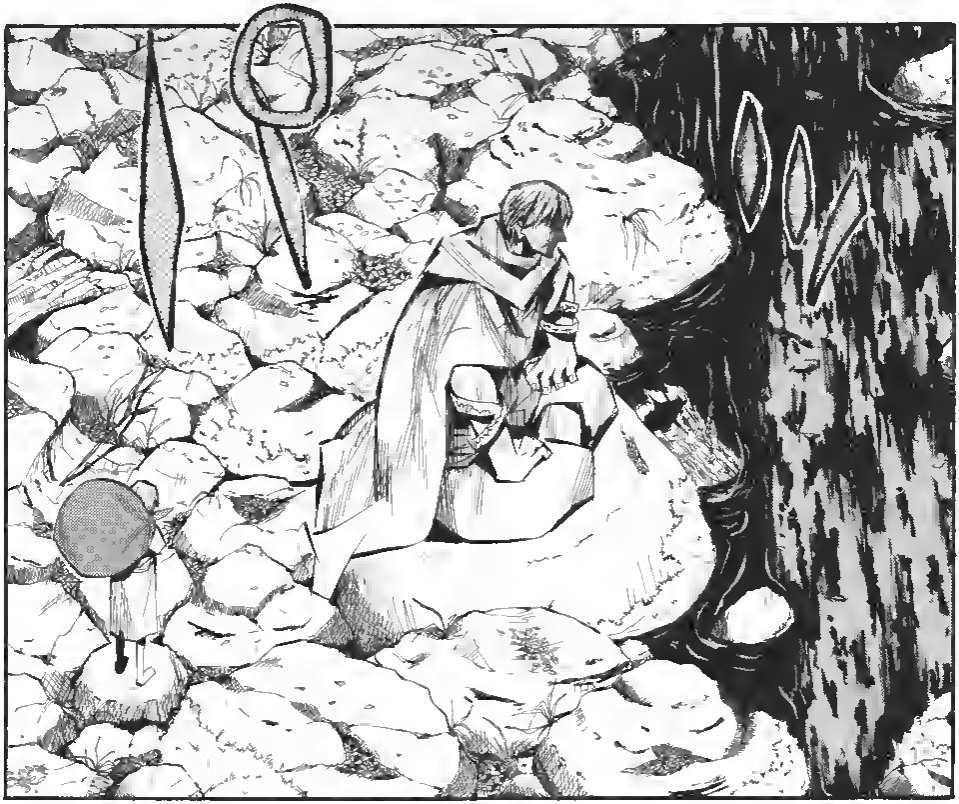
どこのどなたか
存じませぬが
愛します!!

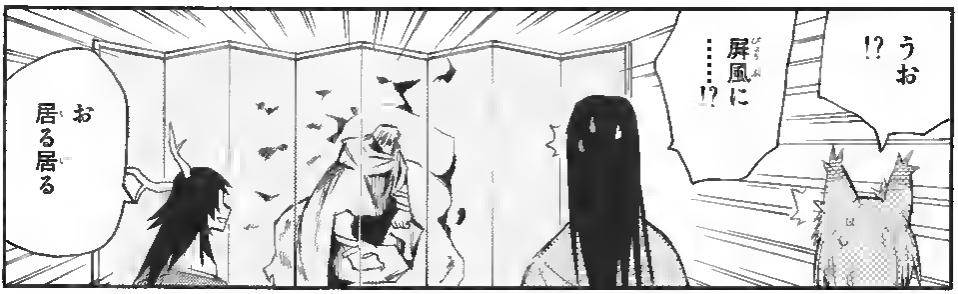
はあ!?
ありゃ?
……

なんだ
人間か
離して
ください

なんじゃ
こいつは
その子は
「りんず」
侍女っていうか
巫女っていうか
…丁稚？
しかし何故
人間など
使って…
落ちてたから
拾った
赤い坊の頃に
てか迅火君も
人間じゃん
落ちてた
からって…
神だなあ
まぁ…

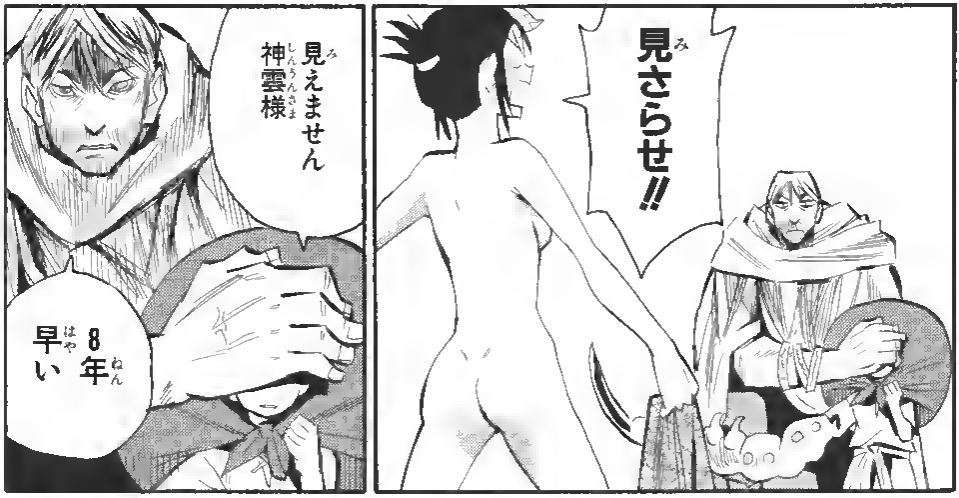
よしじゃあ
ちょっと龍の様子を
見てみようか
霊穴近辺にいるなら
画を映すことができるし
ガ
ガ

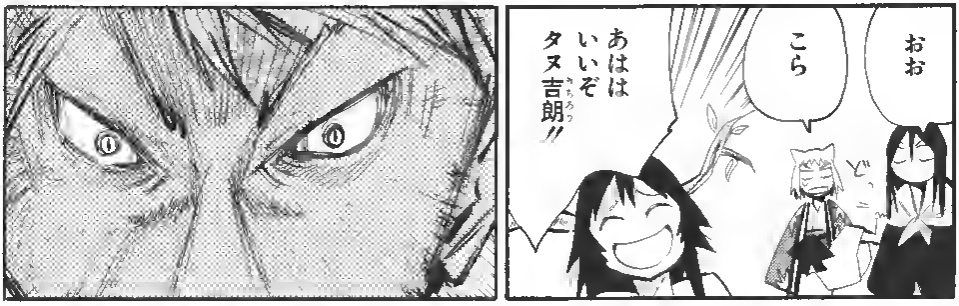



うお
!?
屏風に
……!?
お
居る居る

あーあー
あー
カタブツを絵に描いたみたいな面構えだなあ
よーしちょっとイタズラしてやろ
もしもしタヌ吉朗ー？
通話
ちょっとそこのかっこいいおにいさん
あたいと遊んでかなくい？
千夜
はい神雲様
うふふふ

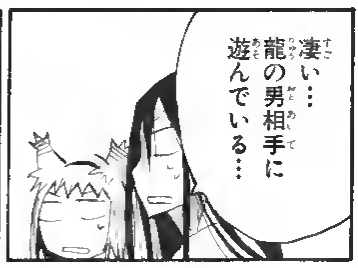
だあ!!


見さらせ!!
見えません
神雲様
8年
早い


おお
こら
あはは
いいぞ
タヌ吉朗!!

喝ぁッ!!
ひゃあ

やるなあ
気勢だけで
変化を解いちゃった
もういいよ
タヌ吉朗
充分練氣を
散らせた
逃げな

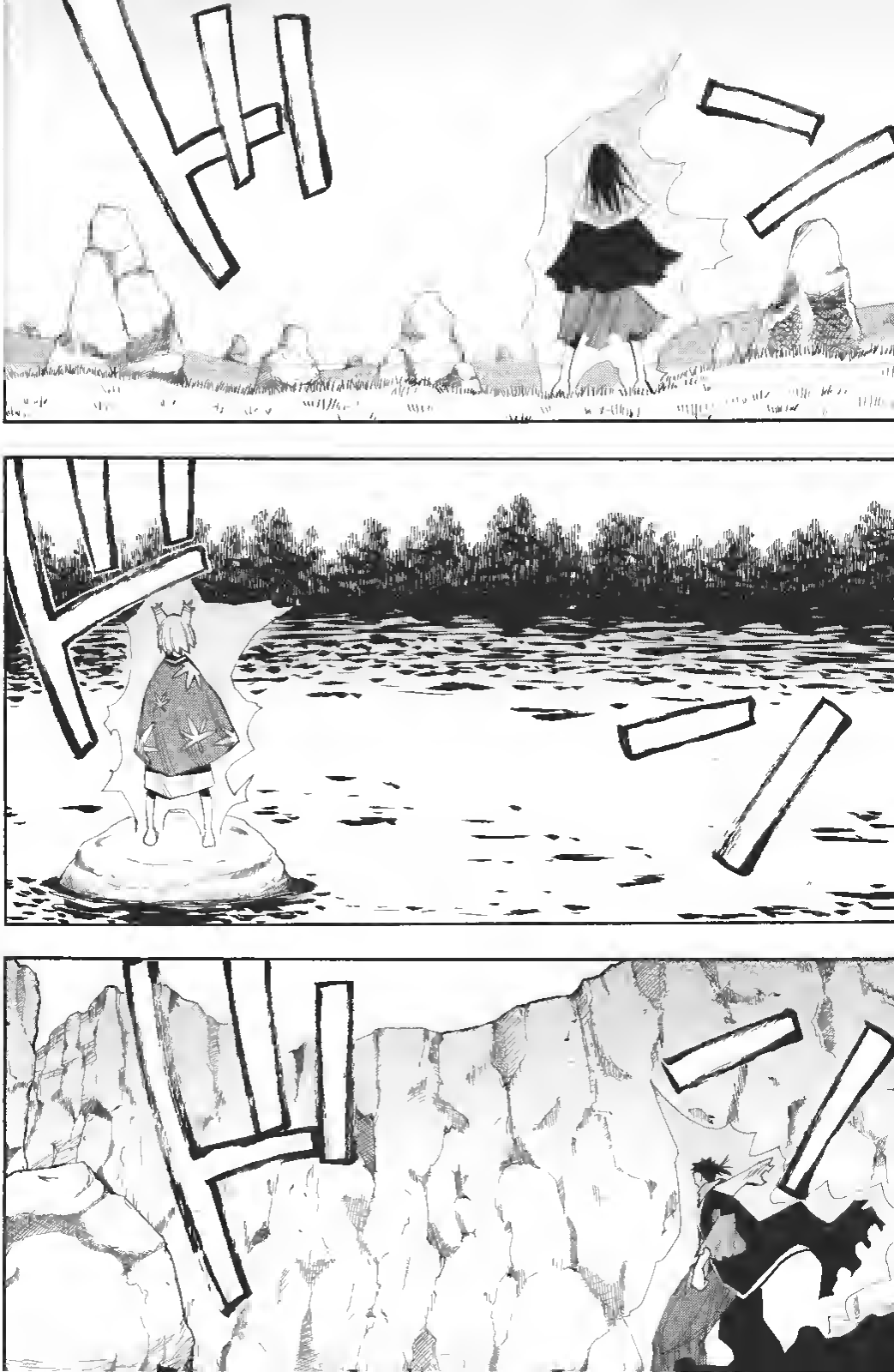

凄い…
龍の男相手に
遊んでいる…

山の皆に
通達!!
龍の気を
こまめに散らせて
一日でいいから
時間を稼いで
くれ!!

その間に

キミらをちょっと
鍛え直してあげなきゃ
最低でも龍から自力で逃げられるように
鍛えるって…
それはありがたいのですが…
しかし一日で何が…
？
時空ほどき
次の夜明けまでの主観時間を歪めた

!?
時間の流れを…
な
なんだこりゃ!?
少し修行してもらうよ
目標は妖精眼の封印解放と霊力向上
それと全員の意識の緒を緩めること
意識の緒？
己の運命を創る力さ
如何に龍や城や狐が強かろうとも
きみに限界など
ない



ここは…？
さて…あー
妖精眼の話は
修行しながら
聞いてもらおう
かな
りんず
！
うー…はい
ヌシ様

りんず
あの子は
黒月斎の弟子で
迅火君っていうんだ
今から二人で
仕合をして
迅火君に勝ったら
りんずのことを
好きになる魔法
をかけてあげる

えっ
はい？
この空間に
死はない
精神が
全てだ

じゃがんばってね
迅火君

精神を
殺されない
ように

それでは
迅火様

ペコ

えっ…
…えっと

不束者
ですが

私の物に
なってください

……仕合？
仕合ってその

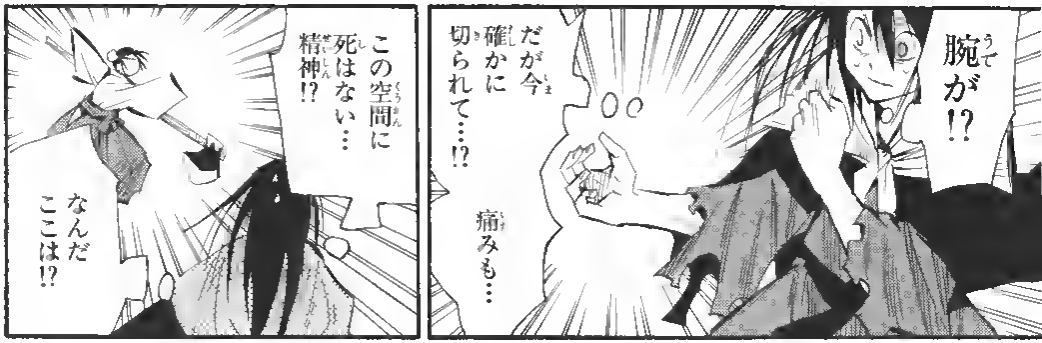
なにを

なん…

参ります

!?
斧!?
いつ!?
どこから

!?


腕が!?
だが今
確かに
切られて…!?
痛みも…
この空間に
死はない…
精神!?
なんだ
ここは!?

なんだ
こりゃ
四方八方
ガケ……
出口
は…

むう…

うーん…

湖…か
どうしろと…
ボン
うわ
にげろ～
喝ぁ!!
…キリがないな
こうも気を散らされては…
……
千夜
はい
迷いの呪の主な的は私だった
お前一人なら自由に動けるかもしれぬ
！
単独行動を許す

山戸迅火を
見つけたら
倒しても構わん

霊力改造人間
初の闇千躰
同時移植の身
見事乗りこなして
みせよ

行け

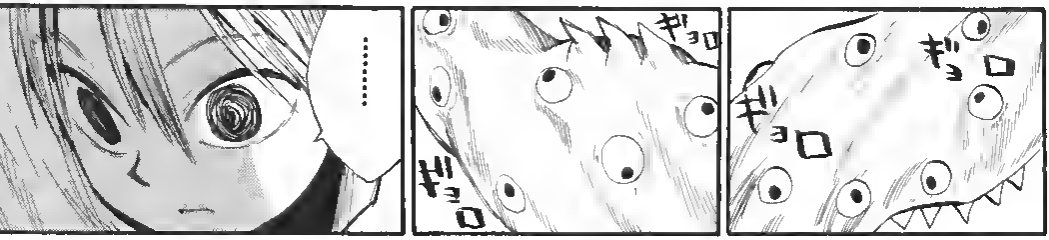
戦国妖狐

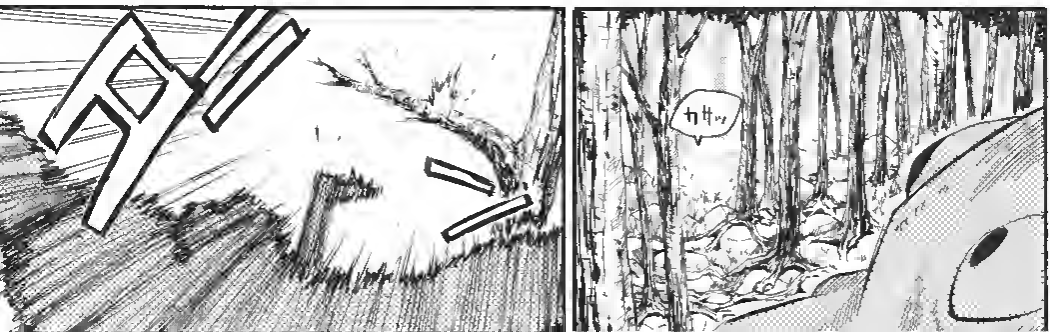
りんす
手加減しちゃ
だめだよ
迅火くん
遠慮しないで
ちゃんと戦って
いいからね
はい
ヌシ様
あの斧…
いや…この空間
…幻術？
幻術の世界で
修行など…
無意味だ!!
一夜のまやかしで
強くなれるなら
長年の修行など
意味がない!!

あーあ
納得いかないって顔
頭固いと苦労するよ？
これは…
うーむ…
三人の中で迅火くんが一番難しいかな？
んー
よくわからんがとりあえず向こうまで行くしかないか…
よくわかんねーけどとりあえずこの岩でも斬ってみるか…

第23回 山の神③

戦国妖狐

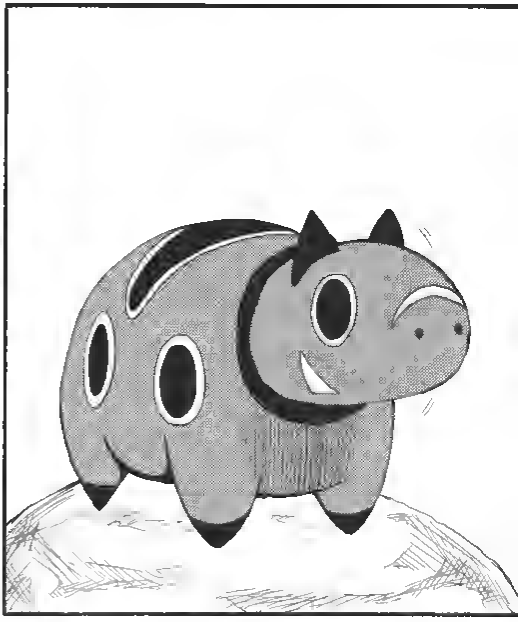

……
ギョロ
ギョロ
ギョロ


カサッ
ドン

わっ
わっ
わっ
!!

おまっ おまえ
年いくつ？
これっ
これやるから
カンベン
？
フツーのおもちゃ
だから!!
別に呪いとか
かかってねえ
から!!
な!?

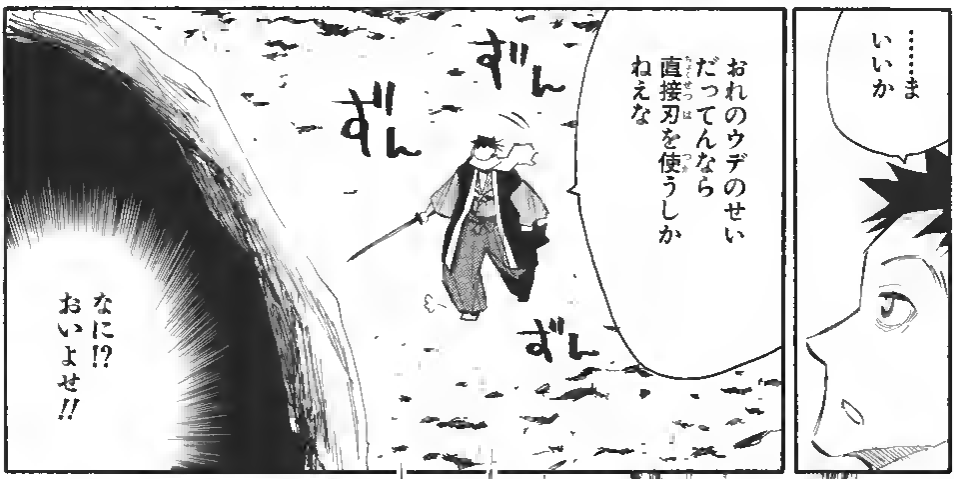
……？
……



！
わー
ぴゅ

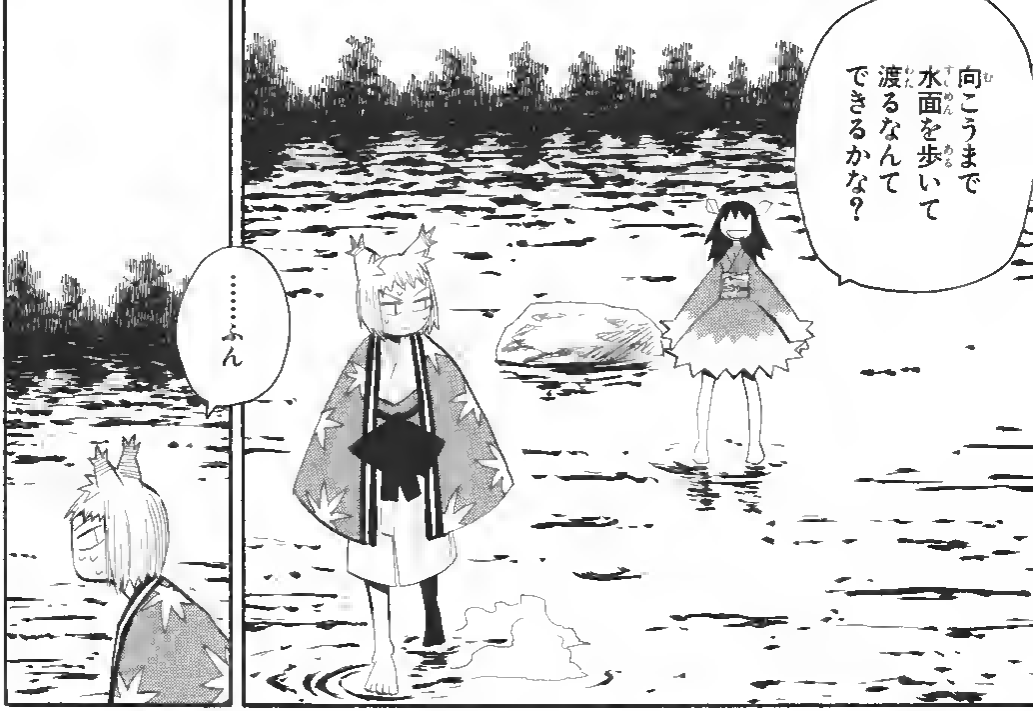
……
……
ぶった斬(ぎ)れ
荒吹(あらぶき)!!

斬れねぇな
お前もっと
気合入れろよ
え!? 我のせい!?
バカ言え
キサマのウデだ!!
……?
そういやお前
いつからここに?
ここ来た時は
腰に差して
なかったような
……
知らん
在るものは在る
どうでも
よかろう


……ま
いいか
おれのウデのせい
だってんなら
直接刃を使うしか
ねえな
ずん
ずん
ずん
なに!?
おいよせ!!

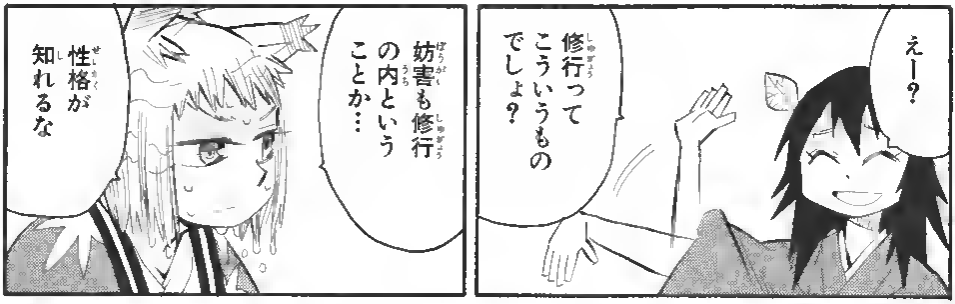
頑丈
だな
どど
どっちが!!
両方

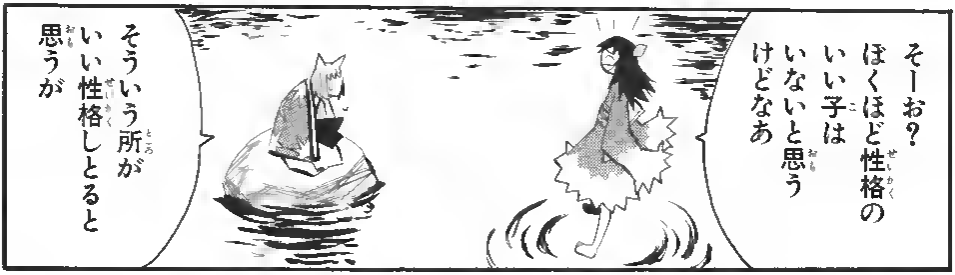
どう？
脱出できそう？
ここから
ちょ ――ん
ん？……んん？
えーと…山の神さんの妹さん？
本人の一部だよ
修行の案内役として分けておいた
ま
基本見てるだけだけどね
分けておいた……？
ふーん…
闇ってのはワケわかんねーことできるな…
見てるだけ…か
なら気が散るからあっち行っててくれんか
そうかい？
でもその程度の集中力で…

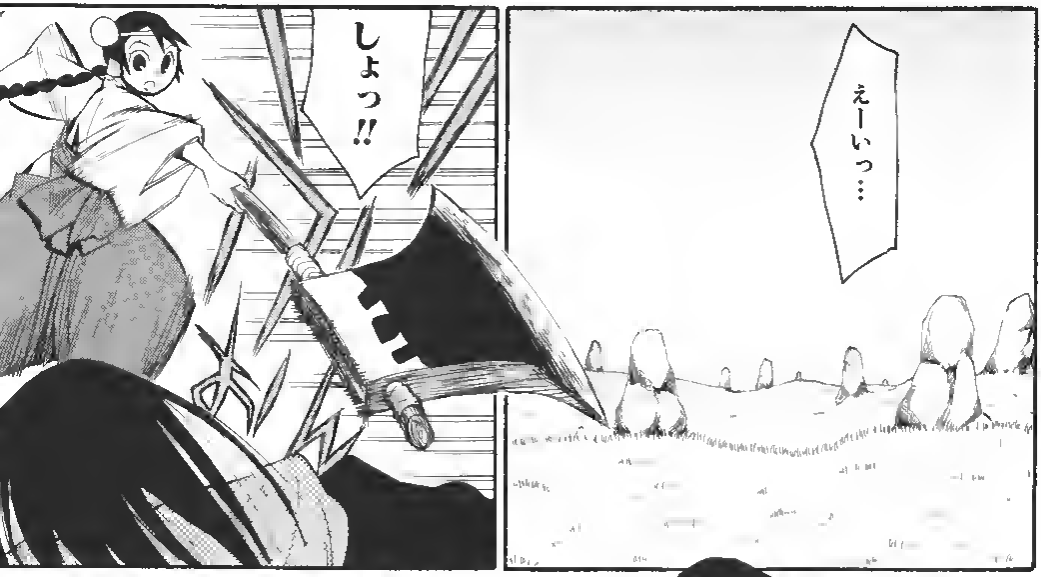

向こうまで
水面を歩いて
渡るなんて
できるかな？
……ふん

ぴた…
見て
見て
変な
顔ー
ボッ

あば
ばぶ
ふわ
ごめーん
泳げなかった？
着物がっ
水を吸って…
重っ…
ぜー
ぜー
ぜー
山の神よ
修行の妨害
とは
どういうつもりだ


えー？
修行ってこういうものでしょ？
妨害も修行の内ということか…
性格が知れるな

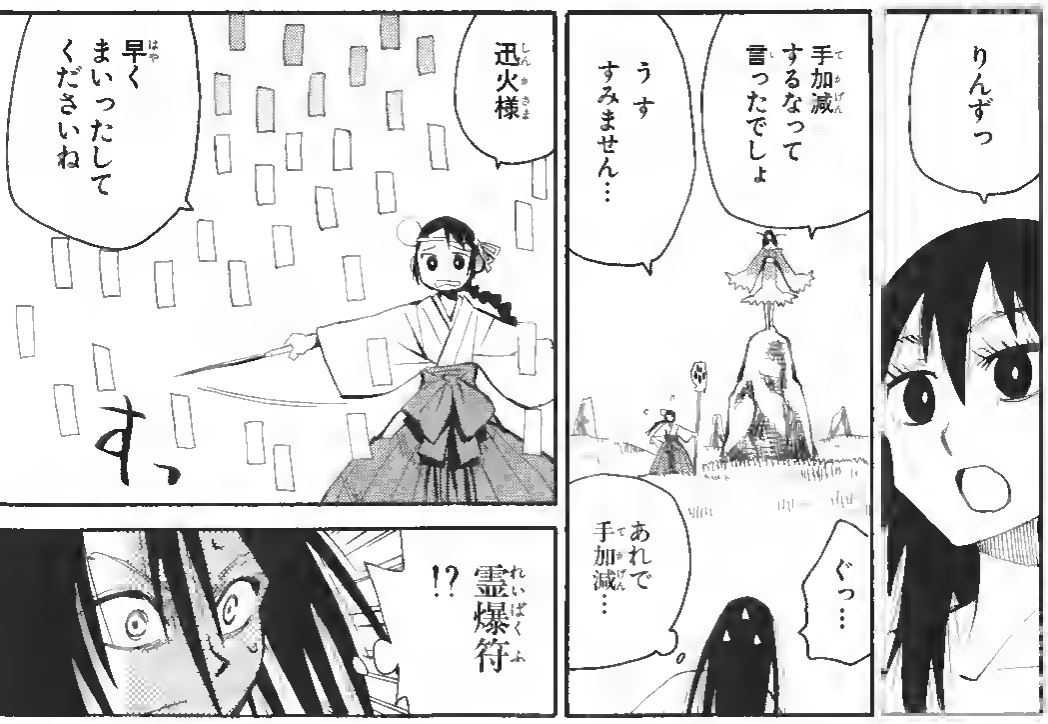

そーお？ぼくほど性格のいい子はいないと思うけどなあ
そういう所がいい性格しとると思うが


えーいっ…
しょっ!!

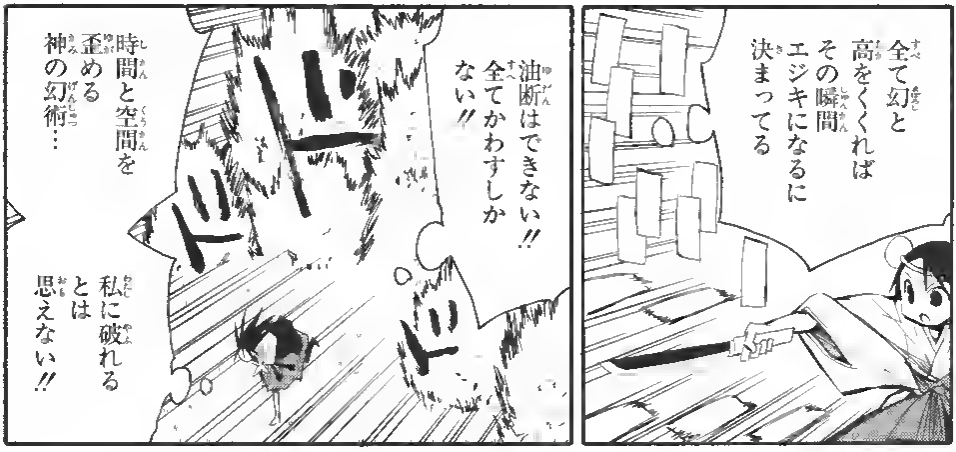
そーれ

よっ
おりゃ
!?
槍!?
そいっっ…
にっ

やあッ
にくきゅ…


りんずっ
手加減するなって言ったでしょ
うす すみません…
ぐっ…
あれで手加減…
迅火様 早くまいったしてくださいね
す。
霊爆符!?

だわあ
どこが幻術で
どこが現実か
虚実の
判別が
つかない…!!


全て幻と
高をくくれば
その瞬間
エジキになるに
決まってる
油断はできない!!
全てかわすしか
ない!!
時間と空間を
歪める
神の幻術…
私に破れる
とは
思えない!!

分が
悪い!!
ああ
そろそろ
妖精眼の話
しようか
がんばって
聞いてねー
しかも
こんな時に
語り始めるし!!

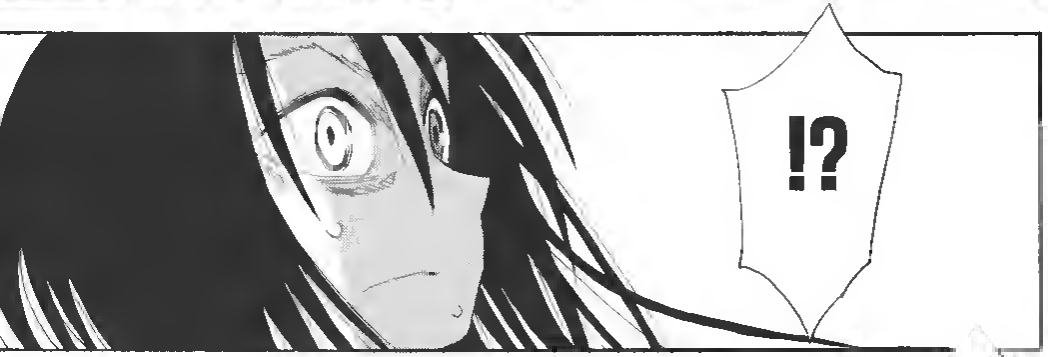
妖精眼はね
特殊能力と強い霊力を持った眼のことで
所持者は必ず双子で生まれるんだ
え!!
双子!!
あんな美形がもう一人居るってことですかあ!?
ちょっとおお
えぶし
りんず! お前が動揺してどうする!?
すすみませ…
っと
しかし動じなかったね
もしかして双子の兄弟のことは知ってたのかい?
迅火くん

…まあ
そのくらいは…
見に行ったことがあるんだね？
山戸家に
……
見ちゃったんだね？
自分と同じ顔で親と幸せそうに暮らしてる男の子を

妖精眼の双子はね
揃って居ると
闇を呼びやすく
なるんだ
特に悪意のある
障怪をね
だから二人は
引き離された
黒月斎の
助言と手引
でね
そうしなきゃ
兄弟も山戸家も
悪しき者の餌食
だったからね
恨むなよ
親を
師を
片割れを

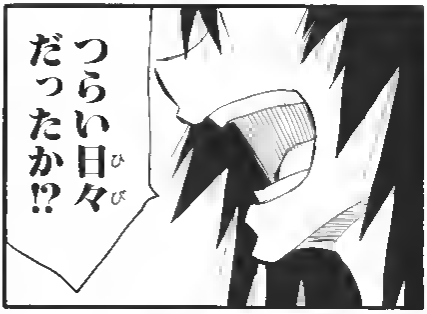
だって!!
二人も生まれたから
一人はいらなくて
捨てたんだと
思っていた!!
修行はつらいし
兄は遊んでるし
山の小屋は寒いし
山戸家は大きな
屋敷だし!!
なんで
なんで
ぼくなん
だ!!
若いな
キミ!!
そして
人間らしい!!
りんず!!
手を止めるな!!
はい!!
は

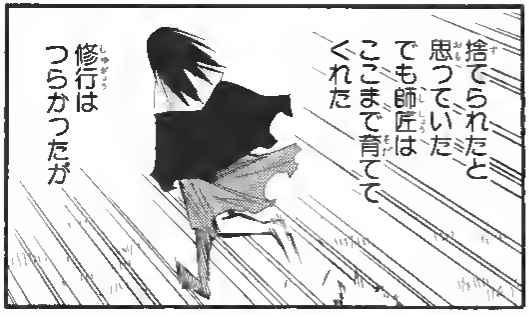
さらに
妖精眼の双子は
命を共有している!!
片割れが死ぬと
片方も同時に
命を落とす!

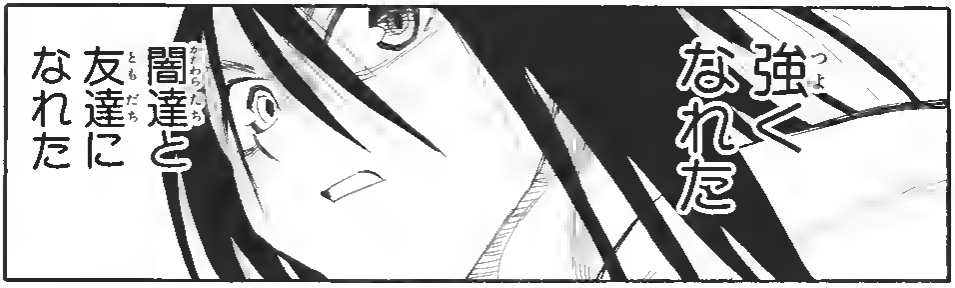

!?

障怪の引き寄せ!!
命の共有!!
これだけの
負の要素の代わりに
得ているものは
少々の特殊能力と
霊力だ!!
それも今は
封印されていて
使えない!!
キミは
不幸だ!!

不幸っ…
思い出して
みろ半生を
人間嫌い
らしいな!!
親に捨て
られたから
か!?
友達を
……
山の闇の
友達を
人間に
殺された
でも
……友達が
居たんだ……


つらい日々だったか!?


捨てられたと思っていた
でも師匠はここまで育ててくれた
修行はつらかったが


強くなれた
闇達と友達になれた

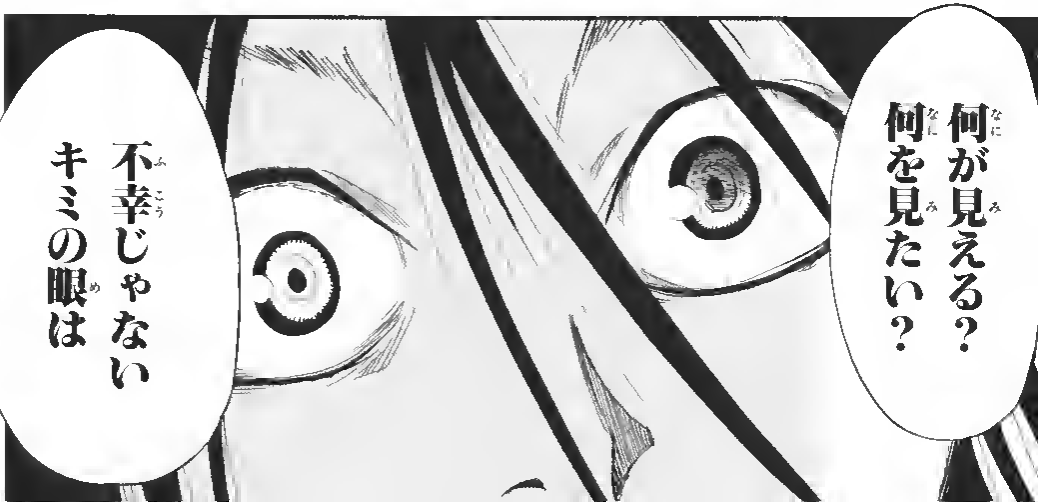
人間好きの姉上が居て
人畜無害のバカ人間と
闇だか人だかわからないノーテンキに笑うのが居て

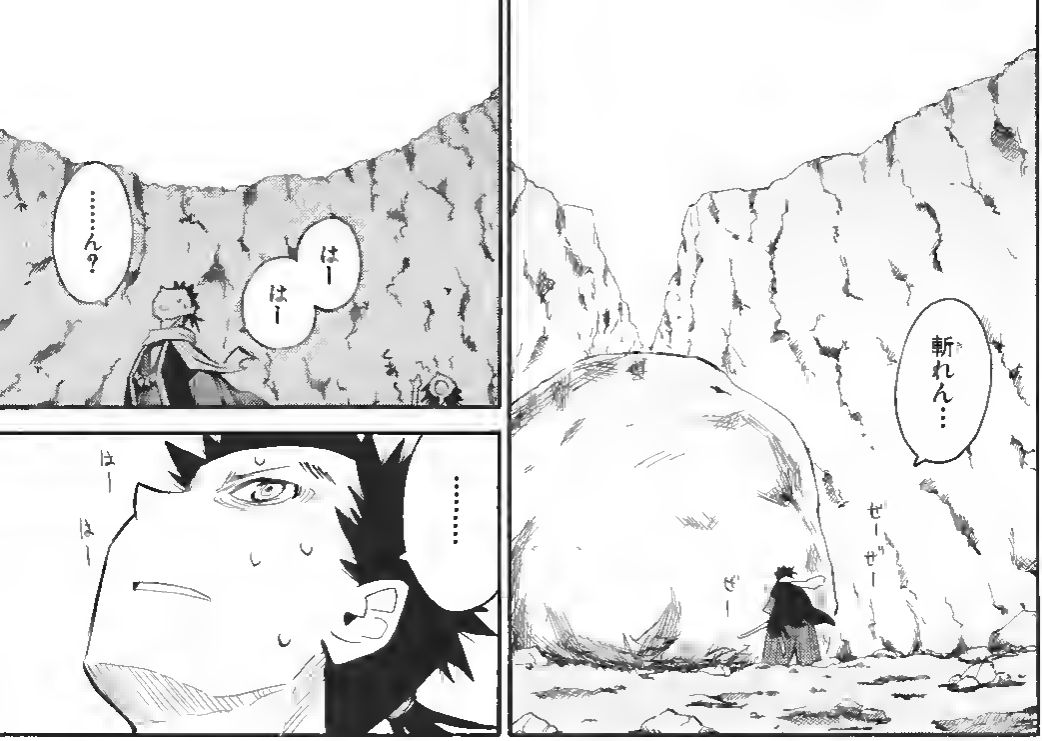
居なくなったり
変わったり
つらいことがあった
でも
それがつらかったのは

私が
不幸ではなかったからだ!!

そうだよ
幸か不幸か
決められるのは
キミだけだ
笑うのも泣くのも
嫌うのも愛するのも
好きにするといい

自らの存在や
居場所を
本当に許すことが
できれば
掛けられた
どんな封印でも
解くことができる
ものなんだ


何が見える？
何を見たい？
不幸じゃない
キミの眼は

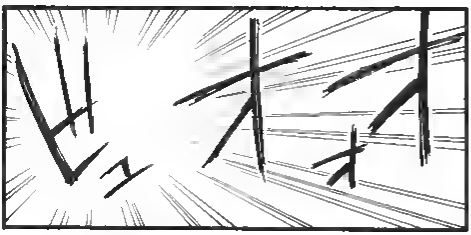

斬れん…
ゼーゼー
ゼー
はー
はー
……ん？
……
はー
はー

…なあ
山の神さんよ
なあに
あんたの修行場の
選択 失敗
してねえか？

してない
よ？
あ
そう…
…じゃ
おい
荒吹
飛べる
よな？

これで上から出てくのってアリか？

アリだよ
霊力は意識と想像が創る力だから



おわっとぉ!!

凄いなキミ！
修行成功一番乗りだよ!!

通常空間の時間も一晩経ってないし!!

一番ポンクラそうに見えたのに

うるせー!!
なんでいつの間に背中乗ってんだ!?

ってかここどこ!?

元の山さ!!
空間が歪んで…

わっ!?

うわっなんっ…
真っ直ぐ飛ばね…

わー

どわっあ

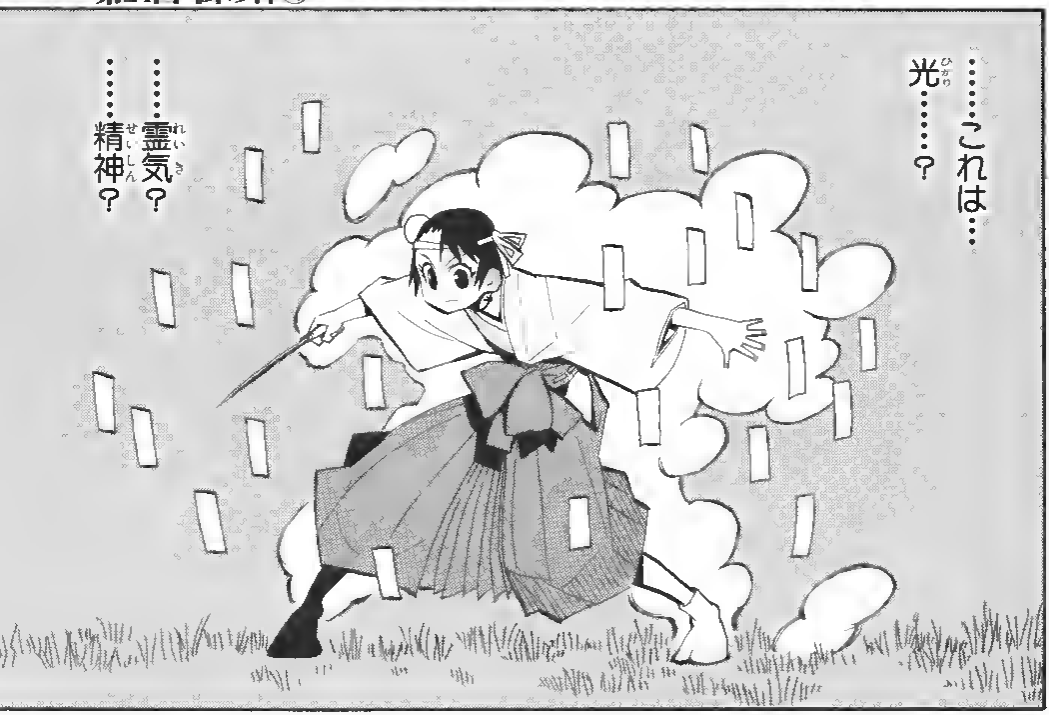
あ

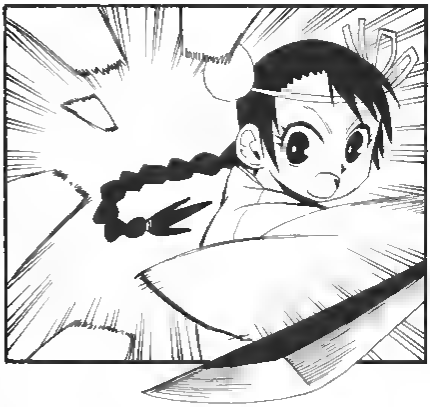
あ

!?
あいつ!?
!?
だあっ
!?
!!!!

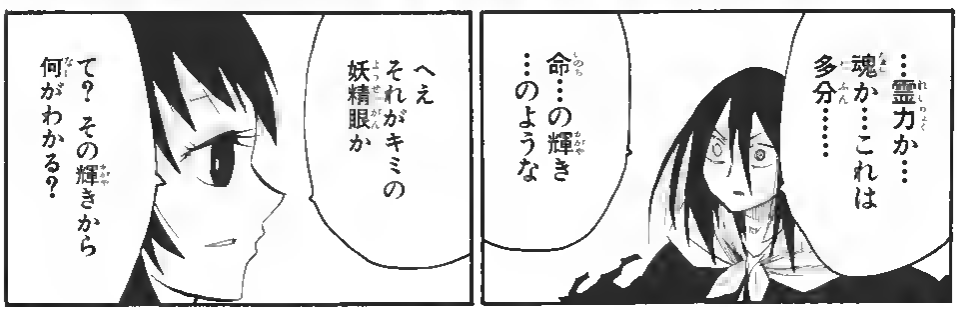
視える

第24回 山の神④

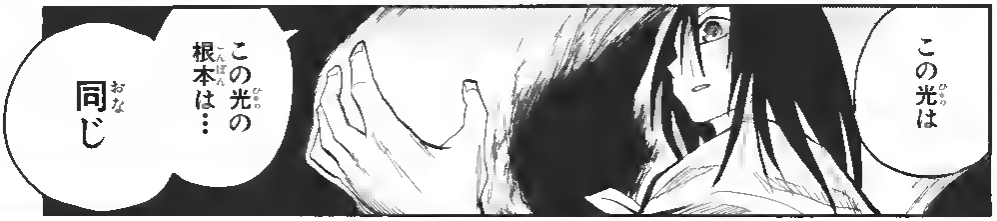




！
どうだい
迅火くん
何が視える？
……

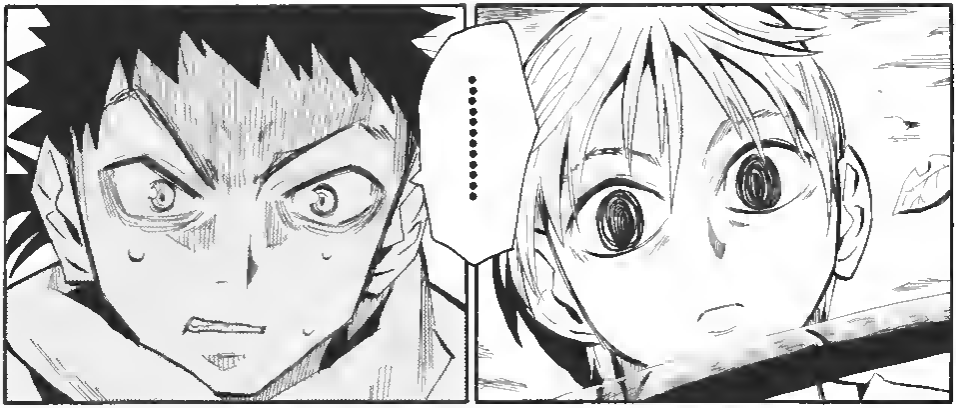

…霊力か…
魂か…これは
多分……
命…の輝き
…のような
へえ
それがキミの
妖精眼か
て？ その輝きから
何がわかる？

輝き方や
光の大きさ…
力強さが違う…
でも
わかる…


この光は
この光の
根本は…
同じ

人も
闇も
同じ存在…

第24回 山の神④


……

その子は
龍の弟子
だね
つまり
断怪衆の一味
ぴくっ

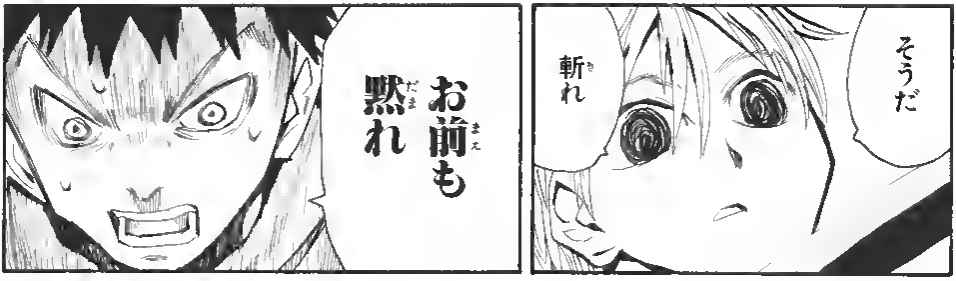
動くな!!

どうしたの?
斬れば?
断怪衆は
ぶっ潰す
んでしょ?

見たところ
その子は霊力改造人間
としても相当な潜在能力
を秘めている
現時点の実力差でも
そんな体勢になる
なんてまさに奇跡だ
千載一遇
……いや

億に一つの
偶然といえる
斬れ

黙れ


そうだ
斬れ
お前も
黙れ

……じゃあ
どうするの？
その体勢じゃなきゃ
キミはその子に
一瞬で八ツ裂きに
されるよ？
その子は
今殺しておく
べきだと思うね

いずれ龍より
恐ろしい存在になる
可能性を感じる
千魔混沌の
魔神の器だ

だが
今のこいつは
ただの人の子だ
ただのガキ
じゃねえか…!!
畜生ッ…!!
こんな子供にまで
バケモノを詰め込み
やがるのかよ…!!

斬れないか…
しょーがないね
さようなら
真介くん
すっ…
龍の弟子のキミ
せめて苦しまないように
殺してあげてよ

おい!!
真介!?
仕方ねえだろ
荒吹
おれには
殺れねえ
ビキ
ギ
そ…即死で
頼むぜ

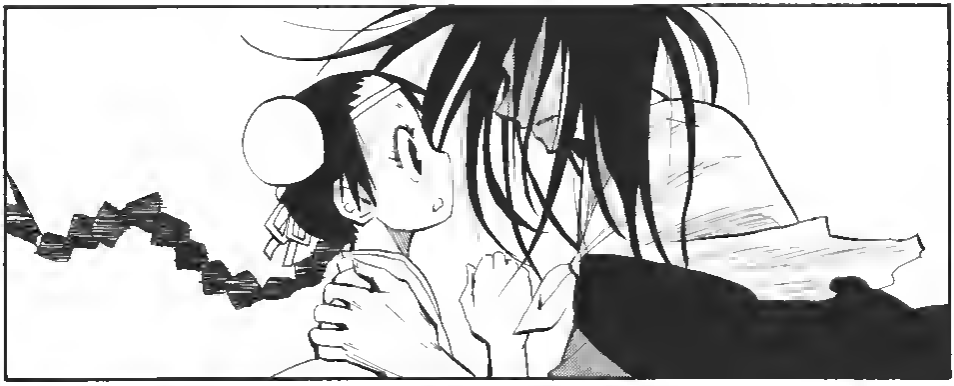
……

おや
ボリッ
なんだ
ちくしょう

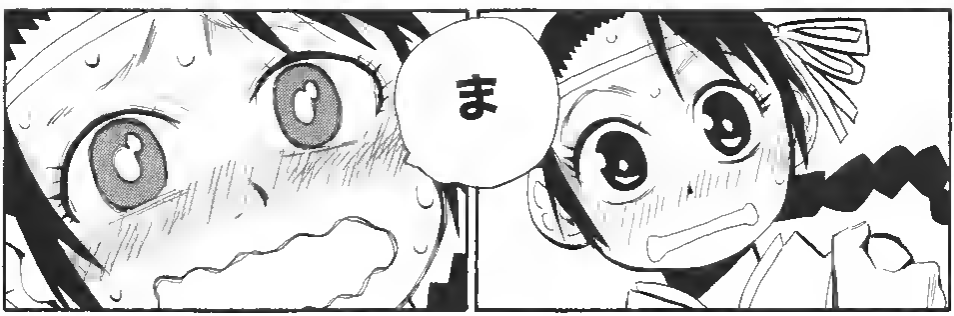
なるほど
確かに
人の子だ
じゃ
気を取り直して
行こうか？
……
未来のバケモノ王
を生かしてしまった
罪深い真介くん
妖精眼の
開放おめでとう
迅火くん
でもまだ
仕合は終わって
ないよ
りんず
畳みかけな
はい
ヌシ様
ポイ

!!

おっ？
はああ



お願いです
降参していただけますか

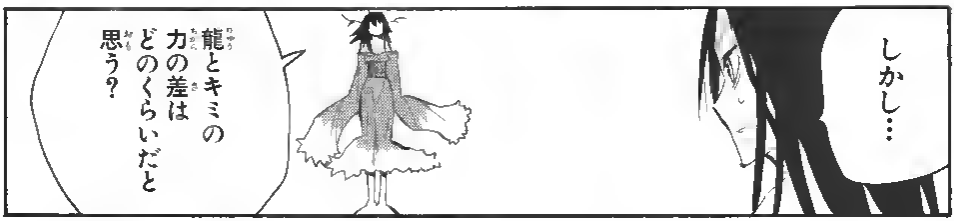

ま

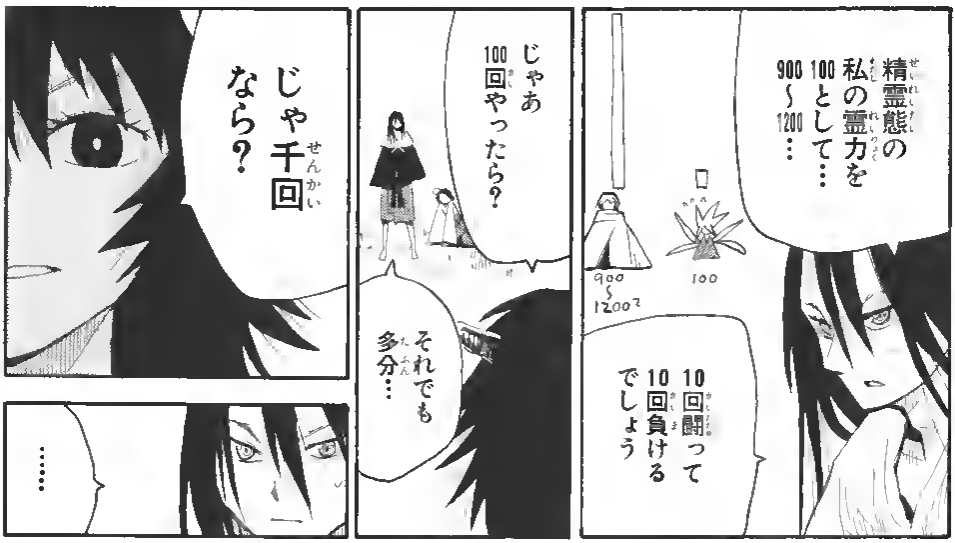
まいり
ましたぁ…
りんずの
負けですぅ…
へな
へな
へな
よろしい
まー
正解だけど
ね
ここで
負かすには
お願いする
しかないって
しかし
いい顔やな

その蔑んだ目
が好きっ!!
もっと
見下して

さて
山神様
修行は
これで?
んー
そうだね
妖精眼の分
霊力は上がって
るけど…
「意識の緒」の
ゆるみがまだ
足りない
かな
ここで
「何でもアリ」を
教えようと
したのに…
キミは
幻術だと
タカくくるから
無意識に
すり込めなく
なっちゃったし
学ぶ気が
なければ
どんな師
からも
学べないよ?
はあ
どうしたら…

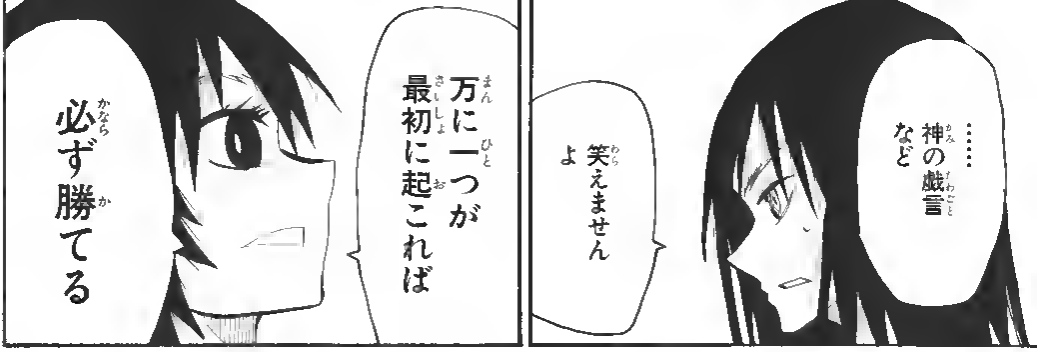
やっぱ
実地かな
龍と闘る
のが一番
……！


しかし…
龍とキミの
力の差は
どのくらいだと
思う？


精霊態の
私の霊力を
100として…
900～1200…
100
900～1200?
10回闘って
10回負ける
でしょう
じゃあ
100回やったら？
それでも
多分…
じゃ千回
なら？
……

一万
…奇跡でも
起これば
あるいは…
でも実際は
最初の一回で
終わりです
一万ところか
2回目すら…
ほら
勝った!!
おめで
とう!!
は?

今 一万通りの
未来の中のキミが
一人 龍を倒した!!

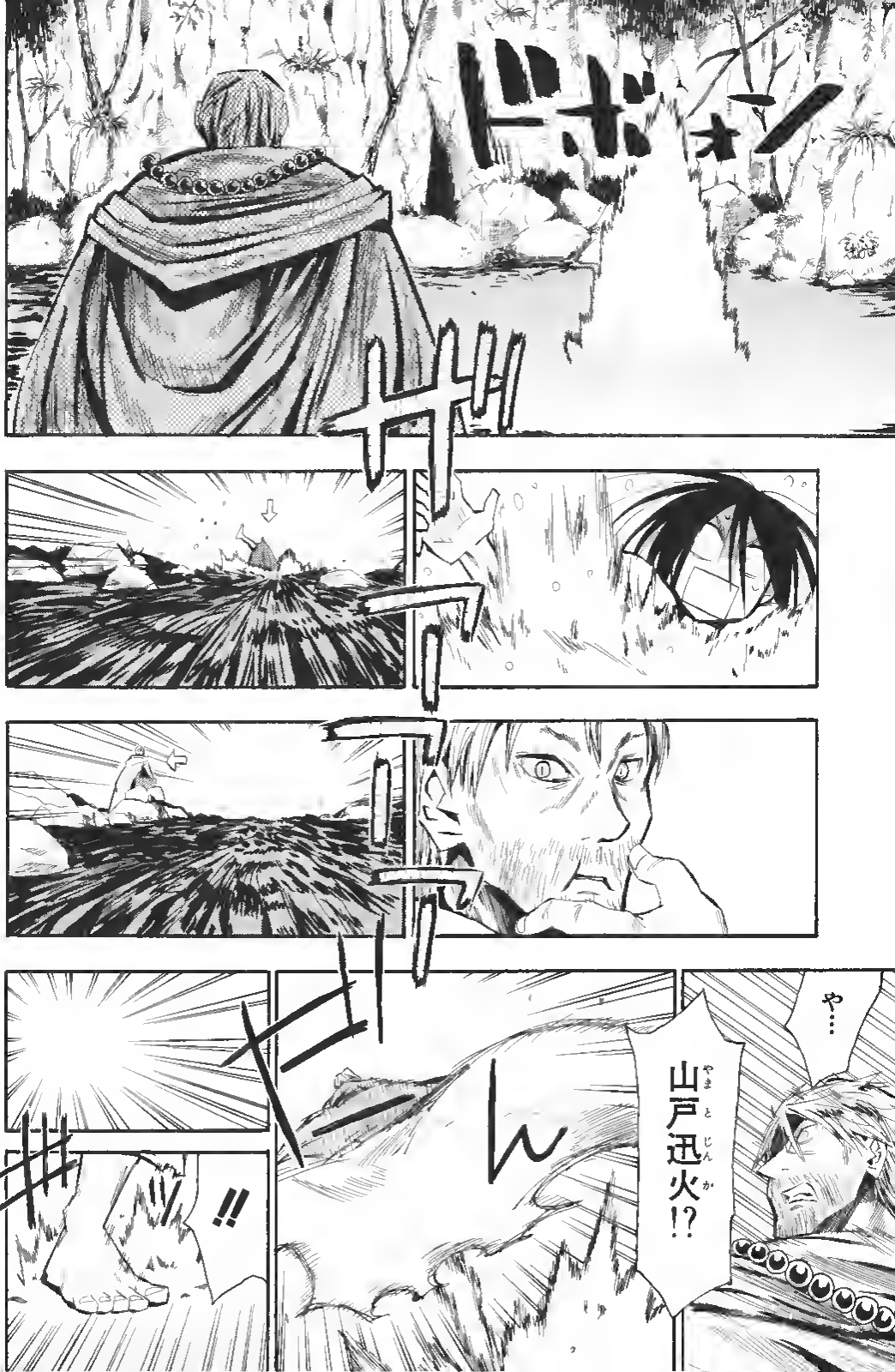

……神の戯言など
笑えませんよ
万に一つが最初に起これば
必ず勝てる

だから
そんなのは……
まーそうだね口で言ってもわかるまい
じゃ実際に行ってみようか

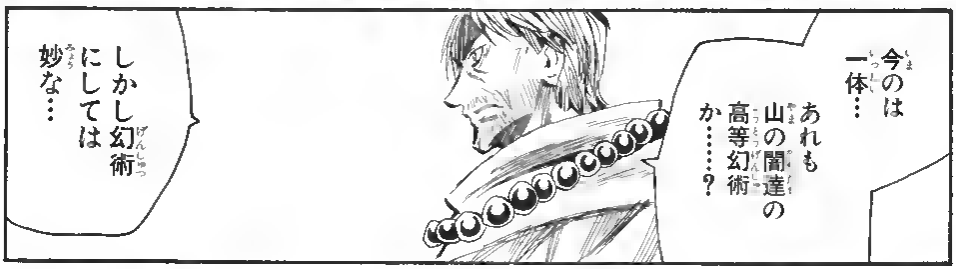
はい？
まいきなり倒せってのもなんだし
まずは奴に遭っても生き延びることはできるってことを身体に教えよう

あの
とりあえず目の前に送るから
それで一応修行終わりね
いってらっしゃ――い

待っ…


ドボォン
や…
山戸迅火(やまとじんか)!?
!!

……滝……!!

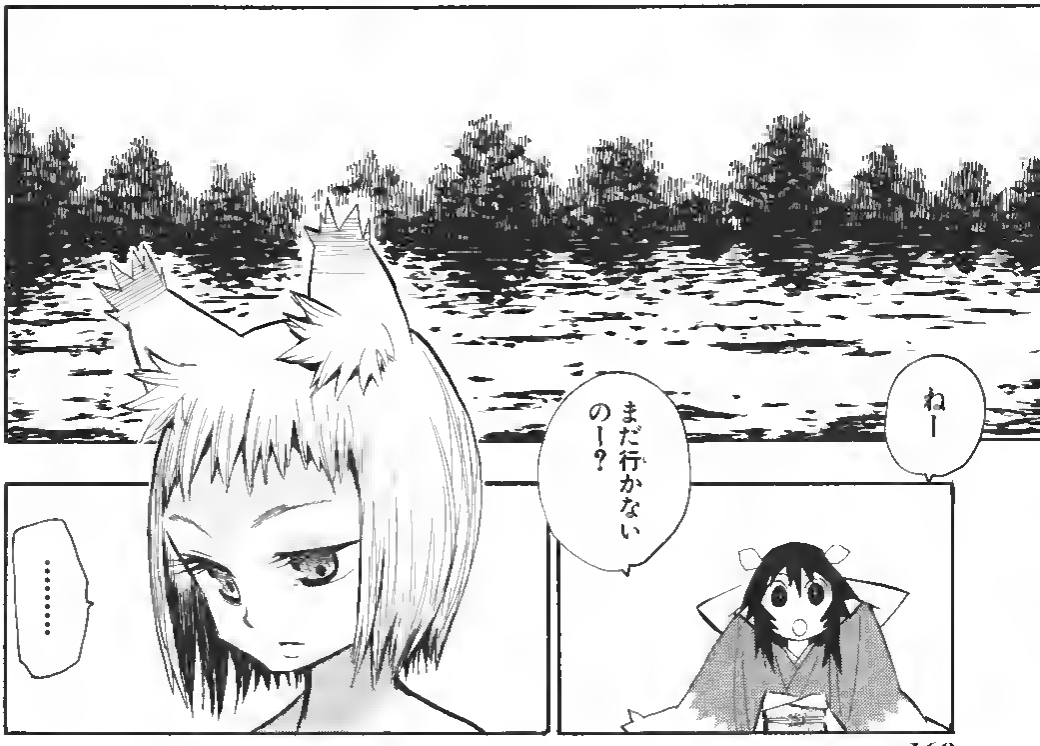

今のは一体…
あれも山の闇達の高等幻術か……?
しかし幻術にしては妙な…

ザ…

あっ
ほら
居た
本体からの
念話通り

うぐぐぐ
ぐぐ…!!
ガク
ガク
ガク
ガク

…随分修行らしい
修行したみてーだが…
着たまま入るのは
どうかと思うぞ
しゅぎょ…
ちが……
じゃ この先の
隠形小屋でたまちゃん
待とうか

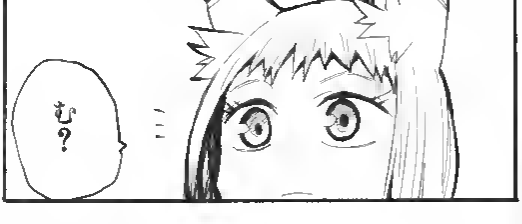

ねー
まだ行かない
のー?
……

対岸に渡るに
充分な時間だけ
水面に立てると
確信を得てからだ
ふーん…
でももう
真介くんと
迅火くんは先
行ってキミを
待ってるよ?
な
がぼ!!
は――…
おれが
最下位か…
どのくらい
待てる?
千年居ても
いいよ
上手く向こうと
時間つなげて
あげるから
ほお…
それはつまり

修行を終えるか
精神が朽ちるか
どちらかさ
…そうか
……
どうしたの？
考える
？

…詐欺にあった気分ですが…

一例だよ
偶然の経験が大事なのさ
偶然というか…
偶然……か
とん
！


む？

姉上！遅いから心配しましたよ
おつかれー
たま！…今どっから出てきたんだ？
おお久しぶりだな
……久しぶり？

よしじゃこうして再び全員揃ったことだしそろそろ発ってもらおうか！
むくり

!!
今度は山に結界を張り数日程龍を封じる!!
その隙に断怪衆の本山を叩くんだ!!

修行に城の闇の相手に龍の足止め…

至れり尽くせりだな

これで相手は四獣将の残りと野禅とくずのは…

勝機が見えてきましたね

そうそうぼくは行けないから

このりんずを連れてって

よろしくお願いします

泰山を見つけたら報せてもらわなきゃいけないから

……誰？

踏まれたりして神見てない

……

はあ

もっと歓迎してやってよ

ううう

じゃ行くか

あ荷物悪いな持ってきてもらって

いえヌシ様の転送なんで

……

もう乾いたかな…

……ん？

姉上？どうしました

いや戻ろう

戦国妖狐 4 おわり

戦国妖狐

戦国妖狐
第4巻

作画スタッフ
　とんぷ
　小林あべし
　石坂ケンタ
　蝶田じゅえる

タイトルロゴ
　赤羽美保

カバーデザイン
　行徳ゆみ(オン・グラフィクス)

担当編集
　宮本幸則

BLADE COMICS

戦国妖狐 ④

2010年4月25日初版発行

■著者
水上悟志
©SATOSHI MIZUKAMI 2010

■発行人
保坂嘉弘

■発行所
株式会社マッグガーデン

〒101-8434　東京都千代田区神田神保町2-1　岩波神保町ビル6F
（編集）TEL：03-3515-3872　FAX：03-3262-5557
（営業）TEL：03-3515-3871　FAX：03-3262-3436

■印刷所
中央精版印刷株式会社

■装幀
行徳ゆみ on Graphics

初出／月刊コミックブレイド2009年8月号～12月号、2010年1月号

無断転載・上演・上映・放送を禁じます。
乱丁・落丁本はお取り替えいたします。
但し古書店で購入したものはお取り替えできません。
定価は表紙カバーに表示してあります。

ISBN978-4-86127-727-6　C9979

Printed in japan

本作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件等には一切関係ありません。

SENGOKU YOKO 4 SATOSHI MIZUKAMI

戦国狐

コミックZIN さまでの
お買い上げ
ありがとうございます。
水上悟志

© Satoshi Mizukami/MAG Garden

戦国妖狐

4巻

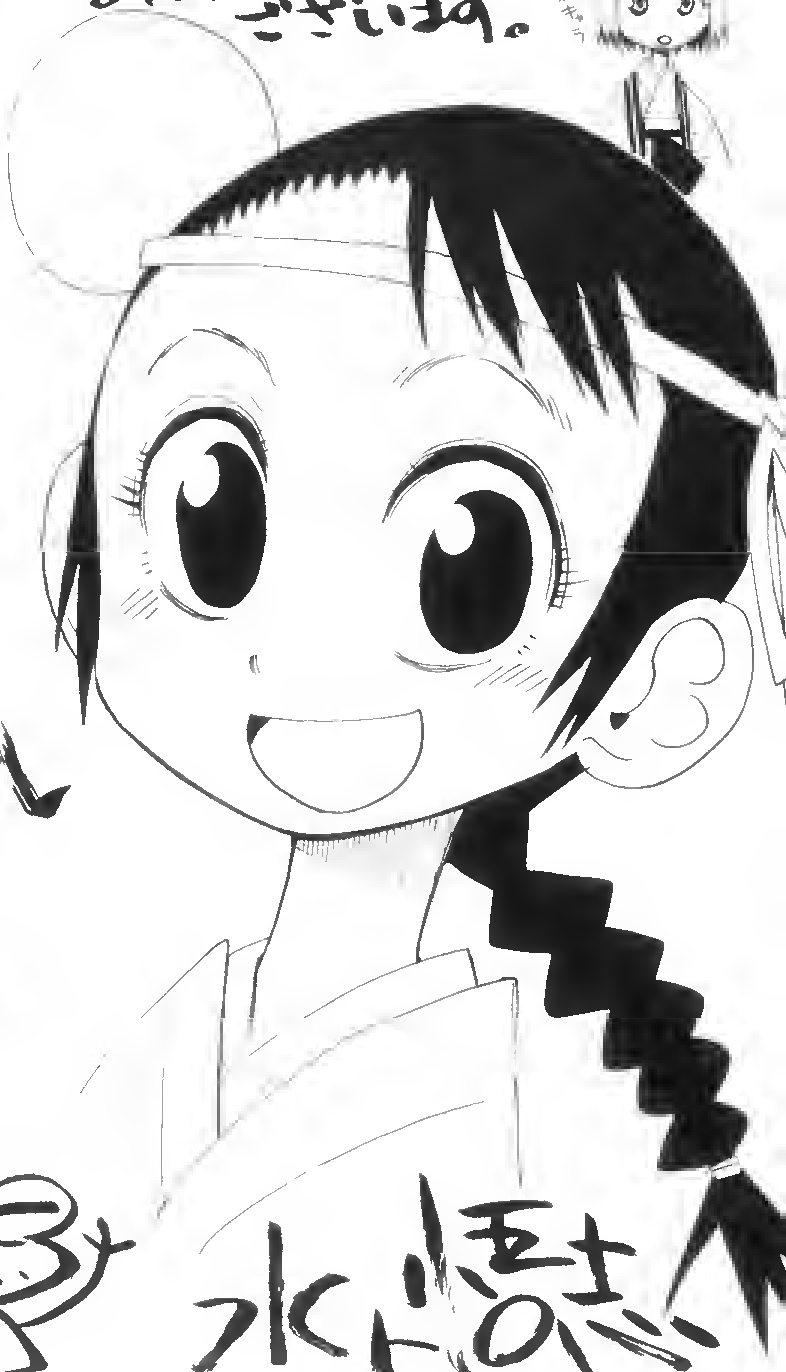
お買い上げ
ありがとう
ございます。

水上悟志

戦国妖狐

4巻

お買い上げ
ありがとうございます。



水上悟志

©水上悟志/マッグガーデン

蟲師
有隣堂さまでの
お買い上げ
ありがとうございます。
漆原 水上悟志
© Satoshi Mizukami / MAG Garden

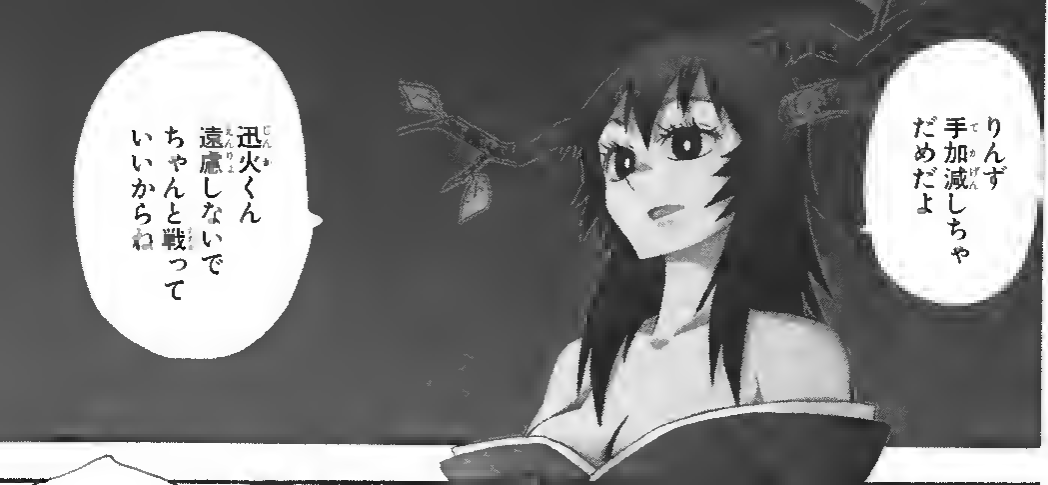
第23話 山の神③

水上悟志

「戦国妖狐」3巻&「惑星のさみだれ」8巻同時発売記念合同キャンペーン

- 有楽堂ヨドバシAKIBA店にて、「戦国妖狐」「惑星のさみだれ」合同イラスト色紙作各コミックス購入者には、水上先生描き下ろしイラストのオリジナルポストカードをプレゼント
- マッグガーデン特約店ほか、フェア協力店にて、描き下ろしメッセージペーパー配布
- どちらのあなで「戦国妖狐」3巻を購入された方に先着でイラストカードをプレゼント
- まんが王名店で「戦国妖狐」3巻を購入された方に先着でポストカードをプレゼント
- 水上先生直筆グッズなどが当たる「戦国妖狐」3巻&「惑星のさみだれ」8巻連動プレゼント実施

超緊迫の最新第3巻、11月10日発売!!!!


りんず
手加減しちゃ
だめだよ
迅火くん
遠慮しないで
ちゃんと戦って
いいからね

はい
ヌシ様
あの斧…
いや…この空間
…幻術？
幻術の世界で
修行など…
無意味だ!!

第23回 由の神③

一夜のまやかしで
強くなれるなら
長年の修行など
意味がない!!

あーあ
納得いかないって顔
頭固いと苦労するよ？
これは…
うーむ…
三人の中で迅火くんが一番難しいかな？
んー
よくわからんがとりあえず向こうまで行くしかないか…
よくわかんねーけどとりあえずこの岩でも斬ってみるか…